

令和3年度 公益財団法人日本体操協会 事業報告書

目次

公益財団法人日本体操協会は令和3年度下記事業を行いました。

1	2021 年度事業報告	定款第4条第1項 1 号
2	危機管理対策室報告	定款第4条第1項 1 号4号8号
委員会報告		
3	体操男子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
4	体操女子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
5	新体操強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
6	トランポリン男子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
7	トランポリン女子強化本部	定款第4条第1項3号4号 5 号 7 号
8	審判委員会	定款第4条第1項 10 号 11 号 13 号
9	総務委員会	定款第4条第1項 4 号 12 号 13 号 14 号
10	広報委員会	定款第4条第1項 4 号 15 号
11	事業委員会	定款第4条第1項 6 号 9 号
12	コーチ育成委員会	定款第4条第1項 10 号
13	一般体操委員会	定款第4条第1項 6 号 8 号 10 号
14	アクロ体操委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
15	男子新体操委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
16	パルクール委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
17	国際委員会	定款第4条第1項 2 号
18	地域委員会	定款第4条第1項 6 号 8 号
19	コンプライアンス委員会	定款第4条第1項 1 号4号8号
20	トランポリン委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
21	アスリート委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
22	情報医科学アンチ・ドーピング委員会	定款第4条第1項 6 号 7 号 8 号 12 号
23	安全環境委員会	定款第4条第1項 1 号4号8号
24	器械器具委員会	定款第4条第1項 14 号
25	100 周年記念事業委員会	定款第4条第1項 1 号 15 号 16 号

2021年度（公財）日本体操協会事業報告

月 日 曜			月 日 曜			種	大会名	場所	
4	15	木	～	4	18	日	体	体操天皇杯第75回全日本体操個人総合選手権	高崎アリーナ
5	1	土					新	新体操日本代表選考会(開催中止)	高崎アリーナ
5	4	火					体	2021体操競技ワールドカップ東京大会(開催中止)	有明体操競技場
5	8	土					新	READY STEADY TOKYO 体操(新体操) ユニバーシアード競技大会代表選考会(団体)(開催中止)	有明体操競技場
5	8	土	～	5	9	日	ト	第8回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	ヤマト市民体育館前橋
5	15	土	～	5	16	日	体	第60回NHK杯体操	長野市若里多目的スポーツアリーナ ビッグハット
5	21	金	～	5	23	日	新	第19回全日本新体操ユースチャンピオンシップ、第12回男子新体操団体選手権	高崎アリーナ
5	21	金	～	5	23	日	エ	第16回世界年齢別エアロビック体操選手権大会	アゼルバイジャン・バクー
5	27	木	～	5	29	土	エ	第16回世界エアロビック体操選手権大会	アゼルバイジャン・バクー
6	4	金	～	6	5	土	ト	第35回世界トランポリン競技選手権大会日本代表最終選考会	高崎アリーナ
6	5	土	～	6	6	日	体	第75回全日本体操種目別選手権	高崎アリーナ
6	18	金	～	6	20	日	新	第29回全日本新体操クラブ選手権	高崎アリーナ
6	23	水	～	6	29	火	ア	第11回アクロ体操世界年齢別競技大会	スイス・ジュネーヴ
7	2	金	～	7	4	日	ア	第27回アクロ体操世界選手権大会	スイス・ジュネーヴ
7	10	土	～	7	11	日	ト	第19回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会	静岡産業大学
7	14	水	～	7	17	土	一	第4回世界Gym For Life Challenge	ポルトガル・リスボン
7	16	金	～	7	18	日	ト	第7回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会	宝来屋郡山総合体育館
7	24	土	～	8	3	火	体	第32回オリンピック競技大会(体操競技)	有明体操競技場
7	30	金	～	7	31	土	ト	第32回オリンピック競技大会(トランポリン)	有明体操競技場
8	6	金	～	8	8	日	新	第32回オリンピック競技大会(新体操)	有明体操競技場
8	7	土	～	8	8	日	ト	第46回全国高等学校トランポリン競技選手権大会	熊本市総合体育館
8	9	月	～	8	11	水	体	全国高校総体(体操競技)	リージョンブラザ上越
8	12	木	～	8	15	土	新	第21回全日本新体操クラブ団体選手権	高崎アリーナ
8	12	木	～	8	17	火	体	2021全日本ジュニア体操競技選手権大会	横浜武道館
8	18	水	～	8	29	日	体新	2021ワールドユニバーシティゲームズ(開催2022へ延期)	中国・成都
8	20	金	～	8	21	土	体	第52回全国中学校体育大会(体操競技)	神奈川県立スポーツセンター
8	17	火	～	8	19	木	新	第52回全国中学校体育大会(新体操)	エスフォルタアリーナ八王子
8	21	土	～	8	22	日	新	全国高校総体(新体操)	新潟市東総合スポーツセンター
9	1	水	～	9	4	金	体	第75回全日本学生体操競技選手権大会	静岡県・草薙総合運動場体育館(このはなアリーナ)
9	4	土	～	9	5	日	新	第76回国民体育大会(新体操) 開催中止	四日市市総合体育館
9	6	月	～				ト	第76回国民体育大会(トランポリン) 開催中止	四日市市総合体育館
9	9	木	～	9	12	日	体	第76回国民体育大会(体操競技) 開催中止	四日市市総合体育館
9	14	火	～	9	16	木	新	第73回全日本学生新体操選手権大会	静岡県 草薙総合運動場体育館(このはなアリーナ)
9	18	土	～	9	20	月・祝	新	「2021新体操フェスタ岐阜」第6回全日本男子新体操クラブ選手権大会・第29回全日本男子新体操社会人選手権大会・2021マスターズRGLレディース	岐阜メモリアルセンターで愛ドーム
9	23	木・祝					新	男子新体操全国オンライン選手権2021	オンライン(各地)
9	23	木・祝	～	9	26	日	体	第54回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会	山形県酒田市国体記念体育館
2022年に延期								2021ワールドゲームズ(開催延期)	アメリカ・バーミンガム
10	2	土	～	10	3	日	ト	第58回全日本トランポリン競技選手権大会	総合体育館ひまわりドーム
10	18	月	～	10	24	日	体	第50回世界体操競技選手権大会	北九州総合体育館
10	27	水	～	10	31	日	新	第38回世界新体操選手権大会	西日本総合展示場新館
11	18	木	～	11	21	日	ト	第35回世界トランポリン競技選手権大会	アゼルバイジャン・バクー
11	12	金	～	11	14	日	新	第39回全日本ジュニア新体操選手権大会	高崎アリーナ
11	13	土	～	11	14	日	体	第16回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会	佐賀市/SAGAサンライズパークSAGAプラザ
11	26	金	～	11	29	月	ト	第28回世界年齢別トランポリン競技大会	アゼルバイジャン・バクー
11	26	金	～	11	28	日	新	第74回全日本新体操選手権大会	高崎アリーナ
12	10	金	～	12	12	日	ト	2021川崎トランポリンジャパンオープン	川崎市とどろきアリーナ
12	11	土	～	12	12	日	体	第75回全日本体操団体選手権	国立代々木競技場第一体育館
1	16	日					一	2021日本体操祭	国立代々木競技場第一体育館
3	4	金	～	3	6	日	新	第24回全日本新体操チャイルド選手権	東京体育館
3	5	土	～	3	6	日	ト	第8回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会	磐田市アミューズ豊田
3	18	金	～	3	19	土	新	第37回全国高等学校新体操選抜大会	熊本市総合体育館
3	21	月・祝					体	第38回全国高等学校体操競技選抜大会	熊本市総合体育館
3	26	土	～	3	28	月	体	第21回全国体操小学生大会	大洗町総合運動公園体育館

※日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。

2022年度（公財）日本体操協会政策方針

スローガン

「未来を描く、未来へ進む」

（はじめに）

昨年度のスローガンは『順応力と適応力』でした。新型コロナウイルス感染症の蔓延で、人々の生活が大きく崩れ生活様式を変えざるを得ない状況になり、スポーツ界にも大きな影を落としました。その環境のもと、新型コロナウイルスとの共存をいち早く受け入れ、新しい様式に慣れ、適応していくことで、競技活動の継続を模索して参りました。昨夏には、延期された東京オリンピック・パラリンピックが無観客ではありましたが開催され、体操の各競技をはじめ、選手の活躍が世界中の人々の心に勇気と希望の灯を点しました。また北九州での世界体操、新体操の史上初の同時開催、そして渡辺守成 FIG 会長の再選と皆さんの努力が実を結んだ1年でありました。感染症の終息の道筋はまだまだ見えませんが、我々は今後新しい環境の中で日常生活を送りスポーツの更なる発展を目指します。健康と生活を守り、新しい未来を自らの手で築いて行かなければなりません。そのためには、体操関係者一人ひとりが何としても明るい未来を切り開くことを強烈に思い、お互いが協力して同じ方向にベクトルを合わせて前進すること！そして一人ひとりが体操界を担っているという気持ちで取り組んでいきたいと思えます。

新しい年のスローガンは「**未来を描く、未来へ進む**」として進んで参ります。

現在の体操選手たちの素晴らしい活躍は過去の努力の結果です。そして未来はこれからの努力で築かれます。

誰も経験したことのない環境の中でお互いが励まし合い、創意工夫をし、努力を重ねて、順応してきた経験を元に、体操の未来図を描き、それに向けて皆さんと進んで行きたいと思えます。最善の方策を導き、行動し、未来の姿をはっきりと思いの中に浮かべて、それに近づけるように誰にも負けない努力をして目標達成を果たしていきましょう。

（2021年の成績と反省）

男子体操においては、東京オリンピックでは、個人総合で橋本大輝選手が他国の選手との熾烈な争いの中、見事優勝し、種目別鉄棒でも金メダルを獲得しました。また、あん馬では萱和磨選手が見事銅メダルを獲得して体操ファンの期待に応えてくれました。団体総合では、ロシアオリンピック委員会との史上稀にみる大熱戦を繰り広げ、惜しくも0.103の僅差で銀メダルとなり連覇の目標達成出来ませんでした。熱戦を演じてくれました。また10月北九州で開催された世界選手権大会では、5つの銀メダルを獲得すること出来ました。ベテランの力と若手の成長が融合し、新しい体操界のスタートになりました。引き続きレベルの高い戦いを期待します。

女子体操においては、東京オリンピックのゆかで村上茉愛選手が史上初個人種目でのメダルを獲得しました。また、10月の世界選手権では、ゆかで村上選手が金メダル、平均台では芦川うらら選手が金メダル、村上選手が銅メダルを獲得しました。ただし、オリンピック団体では目標としていたメダル獲得には届きませんでした。若手の活躍もあり、今後につながる選手も出てきましたが、さらなる競技力の底上げを期待します。

新体操においては、コロナ禍でロシアでの合宿も出来ず、何とか国内での調整と演技会などで演技力、集中力の強化に取り組んでオリンピックに臨みましたが、前回同様8位入賞で終わりました。最終的にはピークをうまく持っていくことが出来なかったことにつきます。しかしその後の世界選手権大会では本来の力を十分発揮し、団体種目別で2種目での銅メダルを獲得しました。オリンピックから短い期間で難しい調整でしたが全員力を出し切ったと思います。今後は新しい若いチームの活躍を期待します。

男子トランポリンは、オリンピックにおいて念願のメダルには届かず7位入賞で終わりました。世界との差が縮めることが出来ず残念な結果になりましたが、その後の世界選手権大会では、初出場の西岡隆成選手が7大会ぶりに個人での銀メダルを獲得し優勝争いに加わり、団体でも3大会ぶりのメダルを獲得し、若い選手の活躍により好成績を収めました。若手の成長に目を見張るものがあり、練習から緊張感を持ち、常に上位争いが出来る選手層作りを期待します。

女子トランポリンは、オリンピック史上最高の5位入賞を果たしました。2019年の世界選手権での活躍からトランポリン初のメダルが期待されましたが、残念ながら本番で持てる力を発揮することが出来ずメダル獲得はなりませんでした。その後の世界選手権では、挽回するかのように、団体で2大会連続での金メダルを獲得し、シンクロナイズドでも4大会連続のメダルを獲得し、好成績を残しました。今後は、更に若い世代でのレベル強化が課題であり、日々精進して女子全体のレベル向上を期待します。

ー世界選手権での目標ー

各種別世界選手権の目標は次のとおりです。

男子体操	団体総合をはじめ、複数の金メダル獲得、団体五輪出場権獲得
女子体操	団体入賞、個人総合入賞、1つ以上のメダル獲得
新体操	団体種目別メダル獲得、個人8位入賞
男子トランポリン	個人、シンクロナイズド競技でのメダル獲得
女子トランポリン	個人、シンクロナイズド競技でのメダル獲得

好成績を上げるようレベルアップし、未来を描き、未来に進んで全力で戦って参ります。

(一般体操)

2021年度、一般体操委員会は指導者養成に注力しました。2006年から実施している「一般体操指導員」の養成に加え、高齢者の健康づくりを支援する人材の育成として「高齢者体操指導員」養成プログラムをスタートさせました。また、日本体操祭では、新型コロナウイルス感染防止に対応した動画発表を新設し、さらにテレビ局と提携して事業を展開し、新規の参加チームを呼び込むことができました。

2022年度の方針として、次の事項を掲げます。

第一に、「高齢者体操指導員」養成プログラムの更なる拡大を図ります。新型コロナウイルス感染防止に対応したオンライン講習の方法をとることで、全国の体操指導者が受講しやすいようにします。そこで、全ての都道府県体操関係団体に開催案内を発信します。

第二に、日本体操祭の参加者数の拡大を目指します。新規参加チームの獲得はもとより、継続して参加してもらえるよう工夫を凝らしめます。日本体操祭が多世代交流のイベントとして、また高齢者の社会参加の機会として発展することを長期的な目標とします。

第三に、本会公認体操プログラム「TheTaiso（ザ・タイソウ）」の普及に努めます。体操ファミリーのイベントや講習会、都道府県における体操祭などにおいても積極的に宣伝と実施を推進します。

他にも、都道府県における体操祭の支援や学校教員を対象とした講習会の企画など、一般体操の普及に向けて各種活動に取り組んで参ります。

(アクロ体操)

2021年度は、普及活動、国際大会参加など、ほぼすべての活動を自粛せざるを得ない一年でした。しかし、各クラブチームの協力により、その限られた活動の中でも、問い合わせや見学希望なども増え、選手登録数も、徐々にではありますが、着実に増加してきております。

国内の現アクロ体操選手は、アクロ体操の基礎である倒立(ハンドバランス)の技術に長けており、海外の大会では好成績を収め、世界で認知されつつあります。現在、世界では、新型コロナウイルスの影響によりオンライン大会を模索するといった背景もあり、ハンドバランスの世界大会が開催される機会が増加しております。よって、これらの機会を最大限に利用し、広報活動とともに選手人口の増加に繋げられるようさらに努めて参ります。

さらに、これまでは、既存の本会所属クラブ等での、小・中規模なアクロ体操教室の増加を期待し様々な普及活動を模索して参りましたが、思うような結果が出ていないのが現状となっています。そこで、地域に埋もれている本会以外のスポーツ系クラブやダンス教室なども視野に入れ、普及活動に力を入れていきたいと思っております。また、昨年度同様、日本エアロビック連盟との協力体制の構築も模索していこうと考えております。また、一昨年度と同様に、「ストレッチ体操の質と量」主題の講習会も、各開催地で好評を得ております。今後も体操界の発展に寄与するものと確信し、継続させて頂こうと考えております。

2022年度は上記の案件を踏まえ、アクロ体操委員会の活動拡大に努力致します。

(男子新体操)

2022年度の男子新体操委員会の取り組みとしては、まず第一に国内の普及活動の推進、第二に日本の男子新体操に興味を示す国に対してのサポートを行うことの二点を中心に活動していくことを方針とします。

国内普及としては未普及県への活動を第一に考え、各ブロック、県単位に話し合いを重ね、その地域にあった具体的な普及方法の検討を行います。また、昨年度に引き続き、若手指導者育成にも力を入れ、学校体育だけではなくクラブスポーツ現場での普及にも力を注いでいきます。

現在、海外から日本の男子新体操に興味をもち、取り組みたいと複数の国から連絡を受けています。それらの要望に応えるためにも、ルールの翻訳を早急に行い、ルールに準じた形で交流会等を設け、本会の男子新体操を広く発信していくことが重要と考えています。そのため、2022年度にはオンラインを活用した海外との交流も視野に入れ、委員会内で十分協議し協力態勢の構築をしていきます。

以上の二点を中心に据え、普及活動を行うことを政策方針として活動を行います。

(パルクール)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大会が軒並み中止、延期となる中、唯一の大会として「第1回JGAパルクール・オンライン・コンペティション」を開催(3月)した2020年度に続き、2021年度も厳しい環境下にて「第2回JGAパルクール・オンライン・コンペティション」(7月)、そして2年ぶりのリアル大会として「第2回パルクール日本選手権」(12月)を開催することが出来ました。これらの活動をベースに、2022年度にはそれぞれの大会の開催を目指すと共に、競技の普及・浸透に伴う促進事項を進めていきたいと考えます。

まずは審判の育成、続いてコーチの育成、そして大会の認定制度、これら競技普及の基本となる事項についての方法を企画・構築・実施していくことで、パルクールの愛好者を増やし、更なる普及を目指していきます。

上記の取り組みが整理出来た段階で各都道府県協会・連盟に活動モデルを提供していきたいと考えています。今後共、国内パルクールの競技・普及に全力で取り組んで参ります。

(国際関係)

第一に渡辺FIG会長の再選にともない、各国と共に体操の発展を目指すグローバルな組織づくりを目指します。会長のサポートがしっかりできる体制づくりと同時に本会のミッションとして体操の国際的な普及を検討します。そのため、国際委員会、FIG対策プロジェクトチーム、海外戦略室、NTC担当や事務局国際担当との情報共有を図り、一丸となって国際関係事業の推進を図ります。

第二に国際交流支援を図ります。発展途上国へのコーチの派遣、コーチ育成研修や器具の提供事業、オリンピックソリダリティー人物交流支援事業の継続、Sports For Tomorrow事業の受け入れについてJOCや外務省と連携して推進を図ります。

第三に国際人の育成を図ります。JOCスポーツ国際展開基盤形成事業やJOC国際人養成アカデミー(JOC International Sports Leader Academy/JISLA)への参加を検討します。また、FIGやAGUでの国際的な折衝において活躍できる理事や、国際連携・貢献を実践できる技術委員の人材を育成するためJGA独自の人材育成プログラムを策定し、コミュニケーション能力(英語力・プレゼン力)の育成や必要な資格を取得し、国際人育成を推進します。本年予定のAGU選挙では、理事及び全種別の技術委員の当選を目標に選挙対策を図ります。

本年度国際関係では、グローバルな組織づくり、国際交流支援事業、国際人の育成およびAGU選挙対策を推進して取り組んで参ります。

(コーチ育成委員会)

2021年9月、予定より1年遅れではありましたが、何とか東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は終了できました。この東京大会を契機にこれまでスポーツ界発展のために築き上げられた様々な知識や経験を価値ある財産、遺産 (legacy) として継承し、次の時代へと進化・発展させることが、まさにスポーツの祭典、スポーツの文化、スポーツを生業とする者の役目であると考えます。

スポーツの発展は、スポーツ科学に支えられています。その発展は日進月歩、選手の競技力向上に大きな成果をもたらしています。これに伴い、選手を育成・サポートするコーチやトレーナーも常に科学的な知識を取り入れた客観的な指導体系、指導法が求められるようになってきました。旧態依然の威圧的、暴力的な指導から脱却し、常に科学的で、効率的で、合理的で、安全な指導を目指すことこそが選手との有意義なコミュニケーションを育み、信頼関係を構築する大前提となることを一番に理解すべきです。

世界が注目する体操ニッポンの指導者として、国際水準に到達すべく素養の育成を推進して参ります。

1. JOC、JSPO公認資格を持つ全国指導者の実態調査と資格管理
2. 国際大会を目指す指導者への公認資格 (FIGアカデミー、JSPO公認コーチ4) の所持促進と支援
3. 指導者を目指す後進への公認資格 (JSPO公認コーチ3) の所持促進と支援
4. 全日本選手権大会・NHK杯に出場する指導スタッフの資格管理
※2024年度以降、本格的始動
5. 義務研修の対象拡大 (全国各地での講習会・研修会の開催ほか強化合宿の活用など)
6. その他関連事項の検討 (資格と登録の連動、JSPO公認コーチ1・2及びスタートコーチの活用など)

(地域委員会)

新型コロナウイルスの影響で、各地域での選手育成や大会運営等に関しましては、様々な感染対策など大変なご苦労があったのではないかと思います。しかし、このような状況下において、東京オリンピックおよび北九州での世界選手権が無事に開催されました。各大会運営におかれましては、加盟団体、都道府県・各ブロック体操協会の皆様をはじめとする多くの関係者のご尽力のおかげであります。

地域委員会は、定期的に全国ブロック代表者との合同会議を開催しています。この会議は、各地域、加盟団体等からの要望や問題点について積極的な意見交換を行い、地域の声を中央執行部に届ける役割を担うため、本会として最も重要な会議であると考えております。今後も、全国の体操に関わる皆様の貴重なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

また、地域の人材育成を目的とした「ビジネススクール」の開催、地域のジュニア選手の育成を目的とした「全国ブロック選抜U-12体操競技大会」の開催も引き続き本会が担当させていただきます。地域で開催される全国大会の開催地については、各ブロック、都道府県、加盟団体と協議しながら5年先までの開催地を調整していきます。障がい者部会におきましては、障がい者の体操普及の取り組みとして、地域での障がい者向け体操クラブの事業所設立に対するアドバイス等を行い、一定の成果が得られて来ました。今後は、さらに普及を進めながら「障がい者体操大会」の開催に向けた準備を進めていきたいと思っております。

(組織ガバナンス・コンプライアンス・指導における暴力、セクハラへの対策強化)

2021年は、延期された東京オリンピックが開催されましたが、新型コロナウイルスの影響はまだまだ収束しておらず、世界体操開催時には入国制限や隔離期間などで相当苦労いたしました。今年度も引き続き、この状況と共存して、生活様式を変え順応、適応して行かなければなりません。新たな施策を手探りながら推進して参ります。引き続き、昨年立ち上げた危機管理対策室にて対策を講じて対応して参ります。

一方、スポーツ団体ガバナンスコードでの審査を受けております。引き続き組織改革に取り組み、以前から受けている提言事項やガバナンス、コンプライアンスの指導から早期に対応したいと思っております。

本会では、昨年度同様、継続して「指導における暴力、パワハラ、セクハラ撲滅運動」に取り組みます。コンプライアンス委員会の指示による地域での早期対処する部署の設置と指導現場での適切な指導教育が大変重要となります。未然に防ぐ通報システム作りを地域から徹底が急務です。各都道府県協会・連盟内での通報窓口の設置を再度お願い申し上げます。

コロナ禍で、地方団体としても多くのことに配慮しながらの取り組みが続くと存じますが、本会と関係各所連携協力し、厳しい姿勢をもって取り組み続けて参りましょう。

(普及改革プロジェクト)

昨年度立ち上げた普及改革プロジェクトですが、問題点の整理に各部署で取り掛かりました。目的である本会登録人口を増やす「体操の普及」については、登録問題での整理とシステムの変更を考えて検討に入っております。引き続き、これまでの取り組みを継続するだけでは乗り切れない問題点を整理して外部の専門家などを交えて「体操普及」の検討を重ねて、ひとつひとつ現実にあったアイデアを抽出して熟成して「体操の魅力を具現化／すべてのスポーツの基礎である体操の浸透化／財政体制（スポンサー頼み）の改善／体操を通じた日本スポーツ界の発展／体操愛好者の増加」を目的として検討を重ねて参ります。

2023年度の実現化に向けての議論を進めます。種別、年齢、性別、地域を超えた日本体操界一丸となった取り組みが必要ですのでさらなる協力をお願いします。

(むすび)

新しい生活環境に徐々に対応して来ていると思いますが、まだまだ先が見えません。しかし、この環境の中でも、工夫して出来ることから実践していくことが苦境に打ち勝つ手段であると思います。すべての置かれている立場で、環境の整備と協力体制の構築をしていくことで、暗くなる気持ちを前向きにし、環境が良くなるイメージを常に持って、また体操の新たな可能性を探って進んで行きたいと存じます。

選手の活躍と成功は我々の願いですが、それ以上に個々の行動も非常に大切になります。自らの身体を守り、家族、選手、関係者、そして世界中の人々も守るために力を結集して、体操ニッポンを支えていきたいと存じます。

以上、2022年度公益財団法人日本体操協会政策方針を発表いたしました。皆さん、引き続き、苦境を乗り越え、「未来を描く、未来へ進む」のスローガンで力を合わせて頑張りましょう。

2022年度（公財）日本体操協会事業計画						
月	日	曜	月	日	曜	種
				大会名		場所
4	16	土	～	4	17	日
4	21	木	～	4	24	日
4	22	金	～	4	24	日
5	14	土	～	5	15	日
5	20	金	～	5	22	日
5	21	土	～	5	22	日
6	4	土	～	6	5	日
6	15	水	～	6	18	土
6	17	金	～	6	19	日
6	23	木	～	6	26	日
6	23	木	～	6	26	日
6	27	月	～	6	29	木
6	29	水	～	7	3	日
7	10	日	～	7	11	月
7	12	火	～	7	13	水
7	15	金	～	7	17	日
7	29	金	～	7	31	日
8	6	土	～	8	7	日
8	7	日	～	8	9	火
8	12	金	～	8	17	水
8	13	土	～	8	14	日
8	20		～	8	21	
8	23	火	～	8	25	木
9	1	木	～	9	4	日
9	10	土	～	9	13	火
9	11	日	～	9	16	金
9	14	水	～	9	18	日
9	15	木	～	9	18	日
9	17	土	～	9	19	月
9	18	日	～	9	19	月
9	19	火	～	9	20	水
9	22	金	～	9	23	土
9	25	月	～	9	30	土
10	9	日				
10	13	金	～	10	16	土
10	15	土	～	10	16	日
10	20	木	～	10	23	日
10	28	金	～	10	30	日
10	29	土	～	11	6	日
11	11	金	～	11	13	日
11	16	水	～	11	19	土
11	18	金	～	11	20	日
11	23	水	～	11	26	土
11	23	水				
12	10	土		12	11	日
12	9	金	～	12	11	日
12	20	火	～	12	28	水
2026年に延期						
3	2	木	～	3	5	日
3	4	土	～	3	5	日
3	23	木	～	3	24	日
3	26	日				

※事業計画は変更の可能性があります。ご注意ください。
 ※日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。

危機管理対策室報告

竹内輝明

1 編成

室長：藤田会長

補佐：竹内副会長、長谷川副会長、荒木副会長、具志堅副会長

メンバー：山本専務 遠藤常務 竹村常務 岩瀬常務 熊本部長 立花委員長

守永事務局長 渡邊統括 関事務局員

2 目標

新型コロナウイルスに関する諸問題に迅速に対応するため、危機管理対策室を設置して対策を図り、選手や関係者の健康を保持して協会事業を展開する。

(2020 年 3 月 7 日設置承認)

3 2021 年度危機管理対策室事業報告

2021 年 1 月

HPSC 利用に当たっての新型コロナウイルス感染症対応方針通達(1 月 25 日)

2 月

HPSC での PCR 検査で、関係者の陽性(疑い)への対応(2 月 19 日)

3 月

HPSC 海外から帰国時のアスリートトラック活用ガイドライン作成について各種別に要請
(3 月 3 日)

4 月

スポーツ庁から、まん延防止等重点措置の実施への対応(4 月 12 日)

新体操帰国後 14 日間における帰国者対応ガイドライン HPSC 版(4 月 20 日)

2021 年 5 月、6 月緊急事態宣言下の協会主催大会開催方法について検討(4 月 26 日)

トランポリン帰国後 14 日間における帰国者対応ガイドライン HPSC 版(4 月 26 日)

5 月

スポーツ庁通知、5 月 14 日に追加された緊急事態宣言の区域拡大等の周知(5 月 14 日)

6 月

体操男子帰国後 14 日間における帰国者対応ガイドライン HPSC 版

内閣官房、7 月 1 日以降のオリパラ関係者の入国について確認(6 月 9 日)

7 月

PCR 検査時の注意事項を関係者へ通達

オリンピック関係者の PCR 検査陽性(疑い)への対応

8 月

常務理事会にて対策室長を、藤田会長に変更(8 月 12 日)

2021～2022 海外遠征派遣基準の確認

遠征計画は国内外の新型コロナの状況を鑑み世界選手権レベルまでとする

9 月

体操、新体操世界選手権北九州大会状況報告

10 月

新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル、トランポリン海外遠征特別版世界選手権への対応、および、ドクター派遣について検討

11 月

トランポリン年齢別選手権派遣について検討

トランポリン海外派遣同意書、健康観察書の内容確認

12 月

陽性者との接触確認アプリへの対応

4 2022 年度事業予定

- ・新型コロナウイルス感染予防策の徹底を図り、選手、関係者の健康保持に努める
- ・国内、国際大会の開催や選手の海外派遣について検討する
- ・HPSC での練習環境を整え、選手の練習場所の確保を図る
- ・新型コロナウイルス、新たな変異株によって生じる様々な課題に対応する

以上

男子体操強化本部

男子強化本部長

水鳥寿思

【2022 強化方針】

団体総合金メダル奪還及び個人種目金メダル獲得

パリ 2024 五輪及びその先を見据えた強化基盤構築

体操への憧れの醸成

【2022 年度最大目標】

★第 51 回世界選手権団体総合金メダル及び個人種目金メダル獲得

【強化方法】

★特別強化選手の設定及び強化(毎月継続的に若手有望選手の強化を実施する)

★国内規定設定による強化方針の明確化

★若手指導者の積極起用及び育成

★ジュニア強化組織を統合しカテゴリー横断的強化活動を実施

★憧れを醸成するための人材育成研修等の実施(コンディショニング・メディアリテラシー等)

● 2021 年度事業報告(一部予定)

事業細目名	対象	事業名	実施場所	期間
チーム派遣	ナショナル	WC 東京大会	有明体操競技場	中止
チーム派遣	ナショナル	第 8 回アジア体操 競技選手権大会	中国/杭州	中止
国内合宿	ジュニア	第 1 回ジュニア 強化合宿	上越ジムリーナ	2021 年 5 月 16 日 ～5 月 19 日
国内合宿	ナショナル	第 1 回ナショナル 強化合宿	NTC	2021 年 6 月 14 日 ～6 月 26 日
チーム派遣	ナショナル	WC ドーハ大会	カタール/ドーハ	2021 年 6 月 19 日 ～6 月 27 日
あん馬 3 位 亀山耕平 跳馬 1 位 米倉英信				
国内合宿	ナショナル	第 2 回ナショナル 強化合宿	NTC	2021 年 6 月 27 日 ～7 月 4 日
国内合宿	ナショナル	第 3 回ナショナル 強化合宿	NTC	2021 年 7 月 5 日 ～7 月 21 日
チーム派遣	ナショナル	東京 2020 オリンピッ ク競技大会	有明体操競技場	2021 年 7 月 18 日 ～8 月 4 日

男子体操強化本部

団体総合 2 位 橋本大輝 萱和磨 谷川航 北園丈琉 個人総合 1 位 橋本大輝 5 位 北園丈琉 あん馬 3 位 萱和磨 5 位 亀山耕平 鉄棒 1 位 橋本大輝 6 位 北園丈琉				
チーム派遣	ナショナル	スイスカップ& アーサーガンダー	スイス	派遣中止
国内合宿	ジュニア	第 2 回ジュニア 強化合宿	上越ジムリーナ	2021 年 10 月 1 日 ～10 月 3 日
国内合宿	大学生	第 1 回大学生 強化合宿	鹿屋体育大学	2021 年 10 月 18 日 ～10 月 24 日
国内合宿	ジュニア	第 3 回ジュニア 強化合宿	九州共立大学 北九州市立総合 体育館	2021 年 10 月 19 日 ～10 月 24 日
国内合宿	ナショナル	第 4 回ナショナル 強化合宿	北九州市立総合 体育館	2021 年 10 月 4 日 ～10 月 12 日
チーム派遣	ナショナル	第 50 回世界選手権 北九州大会	北九州市立総合 体育館	2021 年 10 月 13 日 ～10 月 25 日
個人総合 2 位 橋本大輝 ゆか 2 位 南一輝 6 位 萱和磨 あん馬 2 位 萱和磨 跳馬 2 位 米倉英信 平行棒 4 位 橋本大輝 6 位 萱和磨 鉄棒 2 位 橋本大輝 6 位 内村航平				
国内合宿	大学生	第 2 回ナショナル 強化合宿	筑波大学	2021 年 12 月 17 日 ～12 月 20 日
国内合宿	ジュニア	第 4 回ジュニア 強化合宿	徳洲会体操クラブ 代々木第 1 体育 館	2021 年 12 月 8 日 ～12 月 12 日
国内合宿	ジュニア	第 5 回ジュニア 強化合宿	順天堂大学	2021 年 12 月 18 日 ～12 月 20 日
国内合宿	ナショナル	第 5 回ナショナル 強化合宿	NTC	2022 年 1 月 8 日 ～1 月 10 日
国内合宿	ジュニア	第 6 回ジュニア 強化合宿	NTC	2022 年 1 月 12 日 ～1 月 16 日
国内合宿 (実施予定)	ナショナル	第 6 回ナショナル 強化合宿	NTC	2022 年 2 月 7 日 ～2 月 12 日

男子体操強化本部

国内合宿 (実施予定)	大学生	第3回大学生 強化合宿	NTC	2022年2月16日 ～2月19日
国内合宿 (実施予定)	ジュニア	第7回ジュニア 強化合宿	清風高等学校	2022年2月16日 ～2月20日
国内合宿 (実施予定)	ナショナル	第7回ナショナル 強化合宿	順天堂大学	2022年2月28日 ～3月5日
チーム派遣	大学生	スタンフォード OP	カリフォルニア	派遣中止
チーム派遣	ナショナル	WC コト布斯大会	ドイツ/コト布斯	派遣中止
チーム派遣	ナショナル	WC バクー大会	アゼルバイジャン/バクー	派遣中止
チーム派遣	ナショナル	WC ドーハ大会	カタール/ドーハ	派遣中止
チーム派遣	ナショナル	DTB チームカップ	ドイツ/シュツット ガルト	派遣中止

●2022 年度事業計画

事業細目名	対象	事業名	実施場所	期間
国内合宿	ナショナル	第1回特別強化 合宿	徳洲会 体操クラブ	2022年4月1日 ～4月5日
国内合宿	ジュニア	第1回ジュニア 強化合宿	NTC	2022年4月(未定)
国内合宿	ジュニア	第2回ジュニア 強化合宿	NTC	2022年5月15日 ～5月19日
国内合宿	ナショナル	第2回特別強化 合宿	順天堂大学	2022年5月28日 ～6月1日
チーム派遣	ナショナル	FISU ワールドユニバ シティゲームス成都	中国/成都	2022年6月25日 ～7月4日
国内合宿	ナショナル	第1回ナショナル 強化合宿	NTC	2022年7月11日 ～7月16日
国内合宿	ナショナル	第2回ナショナル 強化合宿	NTC	2022年7月25日 ～7月30日
国内合宿	ナショナル	第3回ナショナル 強化合宿	NTC	2022年8月29日 ～9月3日
チーム派遣	ナショナル	第19回アジア 競技大会	中国/杭州	2022年9月6日 ～9月17日

男子体操強化本部

チーム派遣	大学生	CC パリ大会	フランス/パリ	2022 年 9 月
チーム派遣	大学生	CC ハンガリー大会	ハンガリー/ソン バトヘイ	2022 年 9 月
国内合宿	ナショナル	第 4 回ナショナル 強化合宿	NTC	2022 年 9 月 26 日 ～10 月 1 日
国内合宿	ジュニア	第 3 回ジュニア 強化合宿	NTC	2022 年 10 月 7 日 ～10 月 9 日
国内合宿	ナショナル	第 4 回ジュニア 強化合宿	NTC	2022 年 10 月 20 日 ～10 月 23 日
国内合宿	ナショナル	第 5 回ナショナル 強化合宿	NTC	2022 年 10 月 10 日 ～10 月 15 日
国内合宿	ナショナル	第 6 回ナショナル 強化合宿	フランス/パリ	2022 年 10 月 19 日 ～10 月 24 日
チーム派遣	ナショナル	第 51 回世界体操競 技選手権大会	イギリス/ リバプール	2022 年 10 月 25 日 ～11 月 8 日
チーム派遣	ナショナル	スイスカップ & アーサーガンダー	スイス	2022 年 11 月 (詳細未定)
国内合宿	ナショナル	第 3 回特別強化 合宿	徳洲会 体操クラブ	2022 年 11 月 11 日 ～11 月 15 日
チーム派遣	ジュニア	ボローニンカップ	ロシア/モスクワ	2022 年 11 月 22 日 ～11 月 29 日
チーム派遣	ジュニア	フューチャーカップ	オーストリア/ リンツ	2022 年 11 月 23 日 ～11 月 28 日
国内合宿	ジュニア	第 5 回ジュニア 強化合宿	鯖江	2022 年 12 月 8 日 ～12 月 11 日
国内合宿	ジュニア	第 6 回ジュニア 強化合宿	NTC	2022 年 12 月 17 日 ～12 月 22 日
国内合宿	大学生	第 1 回大学生 強化合宿	NTC	2022 年 12 月 21 日 ～12 月 24 日
国内合宿	ナショナル ジュニア	第 7 回ナショナル 強化合宿(合同)	NTC	2023 年 1 月 6 日 ～1 月 11 日
国内合宿	大学生	第 2 回大学生 強化合宿	NTC	2023 年 1 月 22 日 ～1 月 26 日
国内合宿	ジュニア	第 7 回ジュニア 強化合宿	NTC	2023 年 1 月 18 日 ～1 月 22 日

男子体操強化本部

チーム派遣	ジュニア	リューキンカップ	アメリカ/ テキサス	2023 年 1 月 24 日 ～1 月 30 日
国内合宿	ナショナル	第 8 回ナショナル 強化合宿	NTC	2023 年 2 月 6 日 ～2 月 11 日
国内合宿	ジュニア	第 8 回ジュニア 強化合宿	NTC	2023 年 2 月 16 日 ～2 月 19 日
国内合宿	大学生	第 3 回大学生 強化合宿	NTC	2023 年 2 月 22 日 ～2 月 25 日
チーム派遣	ナショナル	WC コト布斯大会	ドイツ/コト布斯	2023 年 2 月 20 日 ～2 月 28 日
海外合宿	ジュニア	ジュニア海外 強化合宿	フランス/パリ	2023 年 2 月 22 日 ～3 月 1 日
チーム派遣	ナショナル	WC ドーハ大会	カタール/ドーハ	2023 年 2 月 28 日 ～3 月 6 日
チーム派遣	ナショナル	WC バクー大会	アゼルバイジャ ン/バクー	2023 年 3 月 6 日 ～3 月 14 日
国内合宿	ナショナル	第 9 回ナショナル 強化合宿	NTC	2023 年 3 月 6 日 ～3 月 11 日
チーム派遣	ジュニア	AGF Trophy	アゼルバイジャ ン/バクー	2023 年 3 月 7 日 ～3 月 13 日
チーム派遣	ナショナル	DTB チームカップ	ドイツ/シュツット ガルト	2023 年 3 月 (詳細未定)
チーム派遣	ナショナル	WC カイロ大会	エジプト/カイロ	2023 年 3 月 (詳細未定)
国内合宿	ジュニア	選手発掘・ 若手指導者育成 ブロック合宿	未定	詳細未定

女子体操強化本部

女子強化本部長

田中 光

＜2022 年度強化方針＞

基本に忠実で正確な技術からなる「美しい体操」を目指すとともに「跳馬の D スコアアップ」、「ダンス系技のジャンプの高さアップと姿勢の改善」、「タンブリング技術の向上」、「段違い平行棒の支持回転系技の技術の向上」、さらに芸術性の高い演技を目指した「コレオプログラムの充実」に取り組みたいと思います。

＜目標＞

2022 リバプール世界選手権大会にて、団体入賞、個人総合入賞、1 つ以上のメダル獲得を強化目標とし、直往邁進の精神で強化に取り組みたいと思います。

＜強化方法＞

目標を達成するためのタレント発掘とターゲット選手の強化（強化合宿＋訪問方指導）

- ・コレオプログラム→芸術性の高い演技を目指した基本に忠実で正確な技術からなる「美しい体操」
- ・跳馬→D スコアアップ
- ・タンブリング→ビックタンブリングにつながる技術の向上
- ・ジャンプ系→ダンス系技のジャンプの高さアップと姿勢の改善
- ・段違い平行棒→支持回転系技（翻転・フット・開脚シート・閉脚シート）の技術の向上

＜課題＞

スター選手の発掘

日本らしい体操の実現

選手・コーチの意識改革

ケガ予防対策

＜2021 年度 女子体操強化本部 事業報告＞

※~~一~~は開催中止または延期、派遣なし

月	日・曜日	事業名	場所・会場
4	15(木)～18(日)	第 75 回全日本体操競技個人総合選手権	高崎アリーナ
	21(水)～25(日)	ヨーロッパ選手権視察	スイス
	22(木)～25(日)	第 1 回ジュニアナショナル強化合宿	上越ジムリーナ
5	2(日)～4(火)	東京五輪合同合宿(テストイベント)	有明体操競技場
	4(火)	2021 体操競技ワールドカップ東京大会	有明体操競技場
	13(木)～16(日)	第 60 回 NHK 杯	長野ビックハット
	26(水)～6 月 2 日 (水)	第 10 回アジアシニア体操競技選手権大会	中国浙江省杭州市
6	3(木)～6(日)	第 75 回全日本体操競技種目別選手権	高崎アリーナ
	14(月)～19(土)	第 1 回ナショナル強化合宿(東京五輪)	NTC

女子体操強化本部

	28(月)～7月3(土)	第2回ナショナル強化合宿(東京五輪)	NTC
7	8(木)～22(木)	第3回ナショナル強化合宿(東京五輪)	NTC
	23(金)～8月5(木)	2020 東京五輪	有明体操競技場
8	9(月)～11(水)	全国高校総体	リージョンプラザ上越
	12(木)～17(火)	2021 全日本ジュニア体操競技選手権大会	横浜武道館
	20(金)～21(土)	第52回全国中学校体育大会	神奈川県立スポーツセンター
	18(水)～20(日)	ワールドユニバーシティゲームズ	中国
9	2(木)～4(土)	第75回全日本学生体操競技選手権大会	静岡草薙総合運動場体育館
	9(木)～12(日)	第76回国民体育大会	四日市市総合体育館
	21(火)～23(木)	第54回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会	山形酒田市国体記念体育館
10	7(木)～12(火)	第4回ナショナル強化合宿(世界選手権事前合宿)	北九州
	13(水)～24(日)	第50回世界体操競技選手権大会	北九州総合体育館
11	19(金)～21(日)	第2回ジュニアナショナル強化合宿 兼ジュニアナショナルトライアウト	上越ジムリーナ
		日韓合宿①	NTC
12	11(土)～12(日)	第75回全日本体操団体選手権	代々木第一体育館
	13(月)～16(木)	第3回ジュニアナショナル強化合宿(ナショナル参加可)	上越ジムリーナ
		日韓合宿②	NTC
1	14(金)～17(月)	第4回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	28(金)～31(月)	第5回ナショナル強化合宿	NTC
		WOGA クラシック	アメリカ・フリスコ
2	11(金)～14(月)	第5回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	25(金)～28(月)	第6回ナショナル強化合宿	NTC
		WCメルボルン(種目別)	オーストラリア・メルボルン
3		WCアメリカ大会	アメリカ・ミルウォーキー
		カナダ国際	カナダ・モントリオール
	11(金)～14(月)	第6回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	18(金)～21(月)	第7回ナショナル強化合宿	NTC
		WCバクー(種目別)	アゼルバイジャン・バクー
		WCドーハ(種目別)	カタール・ドーハ
		WCドイツ(個人総合)	ドイツ・シュツットガルト
		ドイツDTB	ドイツ・シュツットガルト
		WCイギリス(個人総合)	イギリス・バーミンガム
	20(日)	第38回全国高等学校体操競技選抜大会	熊本市立総合体育館
	26(土)～27(日)	全日本個人総合トライアウト	上越ジムリーナ

2021 年度の国際大会成績

2020 東京五輪結果

団体→村上・畠田・杉原・平岩:5位(163.280)

個人総合→村上茉愛:5位(56.032)

種目別平均台→芦川うらら:6位(13.733)

種目別ゆか→村上茉愛:3位(14.166)

2021 北九州世界選手権結果

種目別平均台→芦川うらら:1位(14.100)・村上茉愛:3位(13.733)

種目別ゆか→村上茉愛:1位(14.066)・平岩優奈:8位(12.133)

女子体操強化本部

＜2022 年度 女子体操強化本部 事業計画＞

月	日・曜日	事業名	場所・会場
4	21(木)～24(日)	第 76 回全日本体操競技個人総合選手権	東京体育館
5	12(木)～15(日)	第 61 回NHK杯	東京体育館
	14(土)～17(火)	第 1 回ジュニアナショナル強化合宿	東京体育館/NTC
	未定	第1回ブロック合宿	未定
	23(月)～26(木)	第 1 回ナショナル強化合宿(ユニバーシティゲームズ)	NTC
6	6(月)～9(木)	第 2 回ナショナル強化合宿(ユニバーシティゲームズ)	NTC
	16(木)～19(日)	第 76 回全日本体操競技種目別選手権	東京体育館
	20(月)～23(木)	第 3 回ナショナル強化合宿(ユニバーシティゲームズ)	NTC
7	24(金)～7 月 4(月)	FISU ワールドユニバーシティゲームズ	中国/成都
8	7(日)～9(火)	全国高校総体	愛媛県総合運動公園体育館
	12(金)～17(水)	2022 全日本ジュニア体操競技選手権大会	横浜武道館
	22(月)～24(水)	第 76 回全日本学生体操競技選手権大会	三重
	未定	第 53 回全国中学校体育大会	未定
	25(木)～28(日)	第 4 回ナショナル強化合宿(アジア・世界選手権)	NTC
9	1(木)～4(日)	第 5 回ナショナル強化合宿(アジア・世界選手権)	NTC
	10(土)～13(火)	第 77 回国民体育大会	四日市市総合体育館
	7(水)～17(土)	アジア競技大会	中国/杭州
	17(土)～19(月)	第 55 回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会	アリーナ立川立飛
	26(月)～29(木)	第 6 回ナショナル強化合宿(世界選手権)	NTC
10	3(月)～6(木)	第 7 回ナショナル強化合宿(世界選手権)	NTC
	17(月)～20(木)	第 8 回ナショナル強化合宿(世界選手権)	NTC
	29(土)～11 月 6(日)	第 51 回世界体操競技選手権大会	イギリス・リバプール
11	19(土)～22(火)	第 2 回ジュニアナショナル強化合宿 兼ジュニアナショナルトライアウト	NTC
	未定	スイスカップ&アーサーガンダー杯	スイス
	未定	日韓合宿①	NTC
12	8(木)～11(日)	第 76 回全日本体操団体選手権	サンドーム福井
	12(木)～15(日)	第 9 回ナショナル強化合宿	NTC
	12(木)～未定	第 3 回ジュニアナショナル強化合宿兼第 2 回ブロック合宿	未定
	未定	日韓合宿②	NTC
1	9(月)～12(木)	第 4 回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	23(月)～26(木)	第 10 回ナショナル強化合宿	NTC
	未定	ボローニンカップ	未定
	未定	WOGA クラシック	未定
2	13(月)～16(木)	第 5 回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	20(月)～23(木)	第 11 回ナショナル強化合宿	NTC
	未定	第 3 回ブロック合宿	未定
	未定	カナダ国際	未定
	未定	イタリア国際	未定
	未定	WC 種目別	未定
	未定	WC 種目別	未定
3	6(月)～9(木)	第 6 回ジュニアナショナル強化合宿	NTC
	13(月)～16(木)	第 12 回ナショナル強化合宿	NTC
	18(土)～19(日)	全日本個人総合トライアウト	未定
	26(日)	第 39 回全国高等学校体操競技選抜大会	栃木県/宇都宮市
	未定	WC 種目別	未定
	未定	WC 種目別	未定

《2022 年新体操強化方針》

強化方針

- ★世界新体操選手権大会、W 杯でのメダル獲得
- ★パリ 2024 オリンピック及びその先を見据えた、日本型強化体制の構築
- ★地方や他部との連携を図り、プロフェッショナルな強化を目指す

新体操に関わる全ての方が、目標、希望、憧れを持てる強化へ

【団体強化】

(1) 目 標

- ★第 39 回世界新体操選手権大会団体メダル獲得
- ★第 13 回アジア新体操選手権大会メダル獲得

(2) 強化方法

- ★JISS での長期集中強化合宿の継続
- ★地方での合宿、演技会、講習会(同時にトライアウト)を実施し、国内の強化も進める
- ★所属と連携し、中期的な強化でシニアトップグループへのスムーズなスライドを図る

【個人強化】

(1) 目 標

- ★第 13 回アジア新体操選手権大会メダル獲得
- ★第 39 回世界新体操選手権大会個人トップ 8 入り

(2) 強化方法

- ★ターゲット選手(強化選手 A.B)の、中期強化合宿
- ★Jr 選手は各ブロックにて講習会・トライアウトを行うと共にオンラインを使用して育成する。

《2022 強化選手》

＜第 18 期新体操フェアリージャパン POLA(団体)メンバー＞7 名

竹中 七海 ((会社)株式会社トヨタ自動車/ みなみ新体操クラブ)

鈴木 歩佳 (日本体育大学)

今岡 里奈 (東京女子体育大学 / ふじしま新体操クラブ)

稲木 李菜子 (駒場学園高等学校 / みどり新体操クラブ)

末永 柚月 (駒場学園高等学校 / イオン)

生野 風花 (日ノ本学園高等学校)

中村 知花 (奈良文化高等学校 / M2 三碓新体操クラブ)

＜強化選手 A＞2 名

喜田 純鈴 (エンジェル RG カガワ日中 / 国土舘大学)

大岩 千未来 (イオン / 国土舘大学)

＜強化選手 B＞2 名

山田 愛乃 (イオン / 国土舘大学) 2021 全日本選手権 1 位

喜田 未来乃 (エンジェル RG カガワ日中 / 高松中央高等学校) 2021 年全日本ジュニア選手権 3 位

＜2022 ジュニア TA メンバー 2007 年生まれ～2009 年生まれ＞

今後決定予定

＜育成プログラム対象メンバー 2010 年生まれ～2012 年生まれ＞

今後決定予定

新 体 操 強 化 本 部

◆新体操強化本部＜2021 年度活動報告＞

月	日・曜日	事業名	種別	場所(予定)
3	26(金)～3/28(日)	W杯ソフィア大会 団体総合3位(11カ国中) 団体種目別決勝ボール2位、フープ&クラブ2位 大岩千未来8位、喜田純鈴17位(60人中) 個人種目別決勝リボン大岩7位	大会	ブルガリア・ソフィア
4	16(金)～18(日)	W杯タシケント大会 大岩千未来17位(50人中)	大会	ウズベキスタン・タシケント
5	7(金)～9(日)	W杯バクー大会 喜田純鈴18位、大岩千未来19位(60人中)	大会	アゼルバイジャン・バクー
5	8(日)	テストイベント	大会	有明体操競技場
5	28(金)～30(日)	W杯ベサロ大会 大岩千未来10位、喜田純鈴途中棄権(66人中) 種目別決勝ボール大岩8位、クラブ5位	大会	イタリア・ベサロ
6	8(火)～10(木)	第12回アジア選手権 個人総合清澤穂乃7位、柴山瑠莉子9位(12人中) 個人種目別決勝フープ清澤7位、 ボール清澤7位、柴山8位、クラブ柴山7位、清澤8位、 リボン清澤8位 *世界新体操選手権個人出場枠獲得 *団体競技不参加		ウズベキスタン・タシケント
6	19(土)～20(日)	日本代表選考会(個人競技)	大会	高崎アリーナ
7	9(金)～11(日)	WCCモスクワ大会 団体総合2位(3カ国中) 団体種目別決勝ボール3位、フープ&クラブ3位	大会	ロシア・モスクワ
8	6(金)～8(日)	東京2020オリンピック 団体総合8位入賞 個人総合喜田純鈴11位、大岩千未来19位	大会	有明体操競技場
10	27(水)～31(日)	第38回世界新体操選手権北九州大会 団体総合4位(18ヶ国中) 団体種目別決勝ボール3位、フープ&クラブ3位 個人総合喜田純鈴8位、大岩千未来13位(61人中) 個人種目別決勝ボール喜田5位 国別対抗5位(喜田、大岩、皆川夏穂)+団体	大会	北九州市/西日本総合展示場
12	18(土)	トライアウト/第1次	合宿	東京女子体育大学

新 体 操 強 化 本 部

1	16(日)	トライアウト最終選考	合宿	NTC
2	23.26.27 日	ジュニア TAトライアウト兼講習会	合宿	群馬、熊本、兵庫県

* W 杯ソフィア大会は年度外であるが、W 杯シリーズの結果により東京 2020 の出場枠(2 枠目)を得たため掲載。

* このほかフェアリージャパン POLA は国立スポーツ科学センター(JISS)にて常時強化合宿を行いました。

* このほかジュニア TA(ターゲットアスリート)、育成プログラム対象メンバーはオンラインで定期的な講習を行いました。

* ジュニア TA トライアウトは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、集合型トライアウト兼講習会は中止(オンラインにて開催予定)

◆新体操強化本部<2022 年度活動計画>

月	日・曜日	事業名	種別	場所(予定)
4	1(金)～ 3(日)	W 杯ベサロ大会	大会	イタリア・ベサロ
4	7(木)～10(日)	W 杯ソフィア大会	大会	ブルガリア・ソフィア
4	15(金)～17(日)	日本代表選考会	大会	群馬・高崎アリーナ
4	15(金)～17(日)	W 杯タシケント大会	大会	ウズベキスタン・タシケント
4	21(木)～ 24 日 (日)	W 杯バクー大会	大会	アゼルバイジャン・バクー
6	23(木)～26(日)	アジア選手権、アジアジュニア選手権大会	大会	タイ・パタヤ
6	27(月)～ 29 日 (水)	FISU ワールドユニバーシティゲームズ(2021/成都)	大会	中国・成都
7	7(木)～17(日)	ワールドゲームズ 2022		アメリカ・バーミンガム
8	19(金)～21(日)	WCC モスクワ大会	大会	ロシア・モスクワ
9	2(金)～4(日)	WCC ミンスク大会	大会	ベラルーシ・ミンスク
9	14(水)～18(日)	第 39 回世界新体操選手権大会	大会	ブルガリア・ソフィア
9	22(木)～24(土)	アジア競技大会	大会	中国・杭州
10	16(日)	フェアリージャパン POLA(団体)トライアウト		JISS
10	28(金)～30(日)	全日本選手権大会	大会	群馬・高崎アリーナ
11	未定	ジュニア TA(個人含む)トライアウト/第 1 次 育成プログラム対象メンバーオーディション/第 1 次		
11	未定	トライアウト最終選考		JISS
1	27(金)～29(日)	海外コーチ招聘事業	合宿	JISS
3	24(金)～26(日)	W 杯ベサロ大会	大会	イタリア・ベサロ
3	31(金)～4/2(日)	W 杯ソフィア大会	大会	ブルガリア・ソフィア

* このほかフェアリージャパン POLA(団体・個人)は通年強化合宿を行います。

* このほかジュニア期以前の強化対象メンバーは主に地方、またオンラインにて育成指導を行います。

* W 杯、WCC は状況によって出場大会を変更、追加、セレクトします。

* 予定は変更することがあります。

本部長 伊藤 直木

2022年度男子トランポリン強化方針

強化方針： 世界選手権大会でのメダル獲得を念頭に置き、レベルの底上げと試合までの最善の環境作りを行う。また、アジア競技大会では、前回失ったメダルの奪還を念頭に置く。
若手層に勝負に対する執着心と得点への意識を持たせ競争を勝ち抜く力、10種目を通し切る力を着けさせる。
ルール、規律を守るチームとして成長し、一丸となって世界にチャレンジするチームを作り、決勝で勝負出来る複数の選手作りと発掘を中長期的強化として行う。

【目標】

- ・世界選手権大会 個人メダル獲得と2名入賞・シンクロナイズドメダル獲得
- ・アジア競技大会 メダル奪還

【強化方法】

1. 海外での試合経験を第一に考えていく。
2. ルール変更への順応と対応を行う。強化と審判との連携を構築していく。
3. 所属先への視察、情報共有しっかり行い、目標確認を徹底する。
4. 若手層の強化策として、海外大会での実践を増やし試合経験をさせることを強化の柱とする。強化合宿においても競争心と勝負力の向上を図るため、得点を常時意識させた試技を多く行い緊張感間のある練習環境を作り実施していく。引き続き若年層を中心に選手発掘のトライアウトを行い競争に勝ち抜く選手を育てていくことを目指す。
5. コロナ禍での国内合宿での体力強化、種目のスキル向上を徹底して底上げを行いたい。

男 子 ト ラ ン ポ リ ン 強 化 本 部

2021年度トランポリン強化本部男子活動計画(報告)

期 間	事業名	種別	場所
4月13日～14日	オリンピック強化合宿	合宿	稲敷市:江戸崎総合運動公園
4月15日～18日	ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
5月27日～5月30日	ナショナル強化合宿②	大会	JISS
5月(未定)	アジア選手権	合宿	中国——(中止)
5月30日～6月7日	WORLD CUP ブレシア大会	大会	ブレシア:イタリア
6月13日～18日	オリンピック強化合宿①	合宿	JISS (中止)
6月19日～22日	ナショナル強化合宿③	合宿	JISS (中止)
6月22日～29日	WORLD CUP コインブラ大会	大会	コインブラ:ポルトガル(中止)
7月1日～24日	オリンピック強化合宿②	合宿	JISS
7月7日～9日	オリンピック試技合宿	合宿	茨城県: 稲敷市
7月24日～8月2日	東京オリンピック	大会	選手村 / 有明体操競技場
9月15日～20日	ナショナル強化合宿③	合宿	飛騨高山(中止)
10月 7日～11日	ナショナル強化合宿④	合宿	JISS
11月7日～12日	ナショナル強化合宿⑤	合宿	JISS
11月13日～23日	第35回世界選手権大会	大会	バクー:アゼルバイジャン
11月21日～30日	第28回世界年齢別大会	大会	バクー:アゼルバイジャン
1月10日～14日	ナショナル強化合宿⑥	合宿	JISS (中止)
2月14日～19日	ナショナル強化合宿⑦	合宿	JISS 予定
【タンブリング競技・ダブルミニトランポリン競技】			
5月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿①	合宿	静岡産業大学
6月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿②	合宿	静岡産業大学
6月22～29日	WORLD CUP コインブラ大会	大会	コインブラ:ポルトガル(中止)
9月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿③	合宿	静岡産業大学
10月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿④	合宿	静岡産業大学
11月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿⑤	合宿	静岡産業大学
11月13日～23日	第35回世界選手権大会	大会	バクー:アゼルバイジャン

男 子 ト ラ ン ポ リ ン 強 化 本 部

2022年度トランポリン強化本部男子活動計画

期 間	事業名	種別	場所
4月25日～30日	男子ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
5月23日～30日	WORLD CUP リミニ	大会	イタリア:リミニ
6月20日～28日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル:コインブラ
6月27日～7月4日	WORLD CUP アローサ	大会	スイス:アローサ
7月8日～10日	特別強化指定選手トライアウト	大会	JISS
7月19日～24日	男子ナショナル強化合宿②	合宿	JISS
8月10日～13日	ジュニア強化合宿①	合宿	JISS
8月23日～8月30日	フランス・パリ合宿	合宿	仏・ナショナルセンター
9月12日～18日	男子ナショナル強化合宿③	合宿	JISS
9月17日～23日	第19回アジア競技大会	大会	中国・杭州
9月19日～26日	WORLD CUP サンクトペテルブルグ	大会	ロシア:サンクトペテルブルグ
10月24日～27日	男子ナショナル強化合宿④	合宿	JISS
11月7日～11日	男子ナショナル強化合宿⑤	合宿	JISS
11月11日～21日	第36回世界選手権大会	大会	ブルガリア:ソフィア
11月14日～16日	ジュニア強化合宿②	合宿	JISS
11月19日～28日	第29回世界年齢別大会	大会	ブルガリア:ソフィア
1月23日～26日	男子ナショナル強化合宿⑥	合宿	JISS
2月9日～12日	ジュニア強化合宿③	合宿	JISS
2月24日～3月2日	男子ナショナル強化合宿⑦	合宿	沖縄・うるま市
【タンブリング競技・ダブルミニトランポリン競技】			
5月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿①	合宿	静岡産業大学
6月20日～28日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル:コインブラ
7月10日～18日	第11回ワールドゲームス	大会	アメリカ:バーミングハム
10月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿②	合宿	静岡産業大学
11月未定	タンブリング・ダブルミニ強化合宿③	合宿	静岡産業大学
11月11日～21日	第36回世界選手権大会	大会	ブルガリア:ソフィア
11月19日～28日	第29回世界年齢別大会	大会	ブルガリア:ソフィア

* 予定は変更・追加・中止になることもあります。

2022年女子トランポリン強化方針

強化方針:

パリオリンピック2024でのメダル獲得を最大の目標とし、東京オリンピック2020までの競技レベル向上の強みは活かしつつ、弱みを打壊し、メダル獲得のための隙のない、計画的(3年計画)、かつ戦略的な強化を最大限図る。

ナショナルチームと次世代強化の効果的な融合を図り、切磋琢磨し、新たな日本の強さを確立する。

ルール・規律を守り、自律した人間力のあるチームとして成長し、男女一丸となり、One Team として国際舞台へ挑む。

【目標】

アジア競技大会でのメダル獲得

第36回世界選手権における個人2名決勝進出メダル獲得、シンクロナイズドメダル獲得

【強化方法】

1. 3年間の計画的強化の1年目として以下の充実を図る
 - ① 身体作り・体力向上
 - ② 跳躍力向上
 - ③ 基礎技術の見直し
 - ④ 高難度種目の習得
 - ⑤ メンタル強化
2. 新ルールへの順応と対策(第一演技廃止への対処、予選競技戦略等)
3. 情報戦略分野の充実(ITの活用、情報収集・分析技術向上)
4. 国際舞台、海外合宿の経験
5. 定期的な合宿の実施と通常の練習量の増加
6. ロサンゼルスオリンピック2028に向けたトライアウト(タレント発掘)と育成・強化

女 子 ト ラ ン ポ リ ン 強 化 本 部

2021 年度トランポリン強化本部女子活動報告（ジュニア、次世代含む）

期 間	事業名		場 所
4月1日～12日	次世代強化合宿①	合宿	JISS
4月12日～5月7日	東京オリンピック強化合宿①	合宿	JISS
5月13日～5月24日	東京オリンピック強化合宿②	合宿	JISS
5月24日～29日	アジア選手権大会(中止)	大会	中国
5月24日～30日	女子ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
5月30日～6月7日	WC プレシア大会	大会	イタリア・プレシア
6月7日～6月21日	アスリートトラック期間合宿	合宿	JISS
6月21日～28日	WCコインブラ大会(派遣中止)	大会	ポルトガル・コインブラ
6月21日～7月24日	東京オリンピック強化合宿③	合宿	JISS
7月24日～8月2日	東京オリンピック大会支援	大会	東京・有明体操競技場
10月11日～15日	女子ナショナル強化合宿②(次世代強化合宿②)	合宿	JISS
10月16日～17日	特別強化指定選手トライアウト	大会	上越市体操競技場
10月28日～31日	ジュニア強化合宿①(次世代強化合宿③)(中止)	合宿	JISS
11月8日～13日	女子ナショナル強化合宿③(次世代強化合宿④)	合宿	JISS
11月13日～23日	第 35 回世界トランポリン競技選手権大会	大会	アゼルバイジャン・バクー
11月21日～30日	第 28 回世界年齢別トランポリン大会	大会	アゼルバイジャン・バクー
1月11日～15日	女子ナショナル強化合宿④(次世代強化合宿⑤)	合宿	未定
1月27日～30日	ジュニア強化合宿②(中止)	合宿	JISS
1月27日～30日	次世代強化合宿⑥	合宿	香川県ヴィスポ琴平
2月14日～19日	女子ナショナル強化合宿⑤(次世代強化合宿⑦)	合宿	JISS
2月28日～3月5日	次世代強化合宿⑧	合宿	沖縄県具志川体育館

2021 年大会成績

【東京オリンピック】女子 5 位宇山芽紅、14 位森ひかる、男子 7 位岸 大貴、15 位 堺 亮介

【第 35 回世界選手権大会】 アゼルバイジャン・バクー

団体女子金メダル（森・佐竹・太村・高木）個人女子 5 位 森ひかる シンクロ 銀メダル（森・太村組）

団体男子 銀メダル（堺・西岡・野村・海野）個人男子 銀メダル 西岡隆成

【第 28 回世界年齢別大会】 アゼルバイジャン・バクー

11-12 歳男子金メダル 神山空駕 15-16 歳男子個人：銀メダル 赤石泰雅

15-16 歳女子：銀メダル 播磨ここね 銅メダル 田中希湖 17-21 歳女子個人：銅メダル 三澤優華

17-21 歳男子：銀メダル 井関駿太 15-16 歳男子シンクロ銅メダル(都竹奏翔・赤石泰雅組)

女 子 ト ラ ン ポ リ ン 強 化 本 部

2022年度トランポリン強化本部女子活動計画

期 間	事業名	種別	場所
4月25日～30日	女子ナショナル強化合宿①(次世代強化合宿①)	合宿	JISS
5月23日～30日	WORLD CUP リミニ	大会	イタリア・リミニ
6月20日～28日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
6月27日～7月4日	WORLD CUP アローサ	大会	スイス・アローサ
7月8日～10日	特別強化指定選手トライアウト	大会	JISS
7月19日～24日	女子ナショナル強化合宿②(次世代強化合宿②)	合宿	JISS
8月10日～13日	ジュニア強化合宿①(次世代強化合宿③)	合宿	JISS
8月23日～30日	フランス・パリ合宿	合宿	フランス・ナショナルセンター
9月12日～18日	女子ナショナル強化合宿③(次世代強化合宿④)	合宿	JISS
9月17日～23日	アジア競技大会	大会	中国・杭州
9月19日～26日	WORLD CUP サンクトペテルブルグ	大会	ロシア・サンクトペテルブルグ
10月27日～30日	次世代強化合宿⑤	合宿	JISS
11月7日～11日	女子ナショナル強化合宿④(次世代強化合宿⑥)	合宿	JISS
11月11日～21日	第36回世界選手権大会	大会	ブルガリア・ソフィア
11月14日～16日	ジュニア強化合宿②(次世代強化合宿⑦)	合宿	JISS
11月19日～28日	第29回世界年齢別大会	大会	ブルガリア・ソフィア
1月10日～15日	女子ナショナル強化合宿⑤(次世代強化合宿⑧)	合宿	JISS
1月26日～29日	次世代強化合宿⑨	合宿	JISS
2月9日～12日	ジュニア強化合宿③(次世代強化合宿⑩)	合宿	JISS
2月24日～3月2日	女子ナショナル強化合宿⑥(次世代強化合宿⑪)	合宿	沖縄・うるま市
未定	国際大会派遣(ナショナル・次世代)	大会	未定
未定	海外強化合宿(次世代)	合宿	未定
未定	次世代強化合宿⑫	合宿	未定
未定	次世代強化合宿⑬	合宿	未定

* 予定は変更・追加・中止になることもあります。

審 判 委 員 会

審判委員長 後藤 洋一

2021年度 審判委員会 事業報告

◆審判委員会 事業報告

月	期 日	事 業	会 場
6	5日(土)	第1回 審判委員会	高崎アリーナ(全日本種目別大会時)
10	2日(土)	コンプライアンス研修会(トランポリン審判員)	ひまわりドーム(全日本大会時)
11	27日(土)	コンプライアンス研修会(新体操女子審判員)	高崎アリーナ(全日本大会時)
12	11日(土)	コンプライアンス研修会(体操女子審判員) コンプライアンス研修会(体操男子審判員)	代々木第一体育館(全日本大会時) 代々木第一体育館(全日本大会時)
12	29日(水)	第2回 審判委員会	オンライン

◆体操競技男子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	11日(日)	第1回 審判本部会	渋谷会議室+オンライン
	25日(日)	第2回 審判本部会	栃木県総合運動公園
5	17日(土)	第1回 部内研修会	高崎アリーナ
	22日(土)	第3回 審判本部会	浜松町会議室
7	10日(土)	第4回 審判本部会	オンライン
9	12日(日)	第5回 審判本部会	オンライン
11	17日(水)	第6回 審判本部会	オンライン
12	11日(土)	第2回 部内研修会	代々木体育館
	27日(月)	第7回 審判本部会	オンライン
1	22日(土)・23日(日) 30日(日)	1種審判員研修会 第8回 審判本部会	日本大学 オンライン
2	8日(火)	第9回 審判本部会(予定)	オンライン
	26日(土)・27日(日)	全国代表審判研修会・ルールクリニック(予定)	日本大学
3	4日(土)	ナショナル強化合宿(試技会)	順天堂大学
	5日(日)	トライアウトビデオ選考(予定)	未定
	12日(土)	カテゴリーテスト(予定)	甲南大学
	26日(土)・27日(日)	トライアウト(予定)	ジムリーナ上越
	28日(月)	第10回 審判本部会(予定)	ジムリーナ上越

◆体操競技女子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	4日(日)	第1回 審判本部会	Japan Sport Olympic Square
5	2日(日)	全日本種目別選手権映像選考	オンライン
6	13日(日)	第2回 審判本部会	埼玉県民活動センター
	18日(金)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
	30日(水)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
7	14日(水)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC

審 判 委 員 会

	16日(金)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
9	19日(日)	第1回 採点規則編成会議	神奈川県立荏田高校
10	3日(日)	第3回 審判本部会	神奈川県立荏田高校
	5日(火)	ナショナル強化合宿(試技会)	味の素 NTC
11	6日(日)・7日(日)	第2回採点規則編成会議	TSUBAKI 新横浜
12	5日(日)	第4回 審判本部会	TSUBAKI 新横浜
	15日(水)	ナショナル強化合宿	上越ジムリーナ
	19日(日)	第5回 審判本部会	アジア会館
1	9日(日)	第6回 審判本部会	SPACEE 貸し会議室
	15日(土)・16日(日)	第7回 審判本部会	ふれあい貸し会議室
	23日(日)	第8回 審判本部会	未定
	29日(土)・30日(日)	第3回採点規則編成会議	未定
2	13日(日)	第9回 審判本部会(予定)	未定
	20日(日)	第10回 審判本部会(予定)	未定
	27日(日)	1種審判員研修会(予定)	アジア会館／オンライン
3	6日(日)	1種審判員研修会(予定)	アジア会館／オンライン
	13日(日)	第11回 審判本部会(予定)	未定

◆新体操女子 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	8日(木)	第1回 審判本部会	日本体操協会
5	7日(木)	第2回 審判本部会	オンライン
	20日(木)	臨時 審判本部会(全日本ユース)	高崎アリーナ
6	3日(木)	第1回 審判部内研修会 代表選考会審判に向けての研修	オンライン
7	9日(木)	第3回 審判本部会	日本体操協会
	31日(土)	第2回 審判部内研修会 インターハイ、全中、インカレ、クラブ団体選手権 審判に向けての研修	オンライン
8	26日(木)	第4回 審判本部会	オンライン
9	21日(月)	第5回 審判本部会	日本女子体育大学
	25日(土)	フェアエリージャパンコントロール	JISS
10	7日(木)	フェアエリージャパンコントロール	JISS
	9日(土)	第3回 審判部内研修会 新ルールに対する勉強会	日本女子体育大学
11	6日(土)	第4回 審判部内研修会 全日本ジュニア、全日本に向けての審判研修	オンライン
	11日(木)	臨時 審判本部会(全日本ジュニア)	高崎アリーナ
	25日(木)	臨時 審判本部会(全日本)	高崎アリーナ
12	16日(木)	第6回 審判本部会	オンライン
1	7日(金)	トライアウト	JISS

審 判 委 員 会

	8日(土)	第5回 審判部内研修会	イオン
	13日(木)	第7回 審判本部会	未定
	16日(日)	トライアウト	JISS
	27日(木)	第8回 審判本部会	未定
2	17日(木)	第9回 審判本部会	未定
3	10日(木)	第10回 審判本部会	未定

◆トランポリン 事業報告(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	14日(水)	ナショナル合宿 試技会 審判派遣	茨城県稲敷市
	17日(土)・24日(土)	ナショナル合宿 試技会 審判派遣	JISS
5	7日(金)	第1回 審判本部会議	前橋市(全日本年齢別大会時)
	1日(土)・29日(月)	ナショナル合宿 試技会 審判派遣	JISS
6	5日(土)	第2回 審判本部会議	高崎市(代表選考会時)
7	8日(木)	オリンピック 壮行演技会 審判派遣	茨城県稲敷市
	23日(金)	ナショナル合宿 試技会 審判派遣	JISS
10	1日(金)	第3回 審判本部会議	泉佐野市(全日本大会時)
	15日(金)・16日(土)	特別強化指定選手トライアウト 審判派遣	新潟県上越市
11	9日(火)・12日(金)	世界選手権 直前合宿 審判派遣	JISS
12	10日(金)	第4回 審判本部会議※	川崎市(ジャパンオープン時)
2	12日(土)・13日(日)	1種審判 伝達研修会および1種カテゴリー試験	東京都港区 汐留ビジネスフォーラム他

その他 通年実施事業

・各都道府県協会・連盟主催による審判員認定講習会への講師派遣事業

4月:大阪府泉南郡、広島県福山市、6月:福井県福井市

◆表彰者

表 彰	種 別	氏 名	役 職
FIG Gold level award (longevity of Judging) 国際資格 16 年以上世界大会・五輪 5 回以上	新体操 体操男子 体操男子 体操女子	石崎 朔子 竹内 輝明 後藤 洋一 大森 智子	前副会長 副会長 審判委員長 女子本部長
優秀審判員	体操男子 体操男子 体操女子	近藤 昌夫 梅田 秀一 高橋 洋子	男子副本部長 男子本部員 女子本部員

審 判 委 員 会

2022年度 審判委員会 事業計画

◆審判委員会 事業計画

月	期 日	事 業	会 場
4	23日(土)	第1回審判委員会	東京体育館
9	3日(土)	第2回審判委員会	未定
12	17日(土)	第3回審判委員会	未定

各種別、審判員に対するコンプライアンス研修会の実施

◆体操競技男子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	23日(土)	第1回 部内研修会	東京体育館
	30日(土)	第1回 審判本部会	未定
5	22日(日)	第2回 審判本部会	未定
6	26日(日)	第3回 審判本部会	未定
7	17日(日)	第4回 審判本部会	未定
9	4日(日)	第5回 審判本部会	未定
10	9日(日)	第6回 審判本部会	未定
11	13日(日)	第7回 審判本部会	未定
12	17日(土)・18日(日)	第2回 部内研修会	東京近郊
	25日(日)	第8回 審判本部会	未定
1	8日(日)	第9回 審判本部会	未定
	21日(土)・22日(日)	1種審判員認定講習会および保留解除講習	東京近郊
2	12日(日)	第10回 審判本部会	未定
	25日(土)・26日(日)	全国代表審判員研修会/ルールクリニック	東京近郊
3	21日(火)	第11回 審判本部会	未定

◆体操競技女子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	10日(日)	第1回 審判本部会	未定
	22日(金)	第1回 部内研修会	東京体育館
5	22日(日)	全日本種目別選手権 映像選考	未定
6	26日(日)	第2回 審判本部会	未定
10	2日(日)	第3回 審判本部会	未定
11	13日(日)	第4回 審判本部会	未定
12	4日(日)	第5回 審判本部会	未定
	19日(日)	第6回 審判本部会	未定
	17日(土)・18日(日)	第2回 部内研修会	未定
1	8日(日)	第7回 審判本部会	未定
	14日(土)・15日(日)	第8回 審判本部会	未定
	22日(日)	第9回 審判本部会	未定
	28日(土)・29日(日)	1種認定講習会および保留解除講習会	未定
2	5日(日)	全日本個人総合選手権トライアウト 映像選考	未定

審 判 委 員 会

	12日(日)	第10回 審判本部会	未定
	19日(日)	第11回 審判本部会	未定
	25日(土)	ルールクリニック	未定
	26日(日)	全国代表審判員研修会	未定

◆新体操女子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	7日(木)	第1回 審判本部会	日本体操協会
	10日(日)	第1回 審判部内研修	オンライン
5	12日(木)	第2回 審判本部会 第2回 審判部内研修	日本体操協会 オンライン
6	23日(木)	第3回 審判本部会	日本体操協会
7	14日(水)	第4回 審判本部会	日本体操協会
	31日(日)	第3回 審判部内研修	オンライン
9	22日(木)	第5回 審判本部会	日本体操協会
10	13日(木)	第6回 審判本部会 第4回 審判部内研修会	日本体操協会 オンライン
	27日(木)	第5回 審判部内研修会 全日本審判研修会兼ブロック部員・高体連・中体連ブロック長研修会	高崎アリーナ
11	10日(木)	第7回 審判本部会	日本体操協会
	17日(木)	第6回 審判部内研修会	高崎アリーナ
12	7日(水)・8日(木)	第7回 審判部内研修会	未定
	21日(木)	第8回 審判本部会	日本体操協会
1	12日(木)	第9回 審判本部会	日本体操協会
	未定	1種認審判員定講習会および保留解除講習	未定
2	未定	全国審判研修会	東京・名古屋・福岡・ オンライン
	未定	第10回 審判本部会	日本体操協会
3	未定	第11回 審判本部会	日本体操協会

◆トランポリン 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
5	20日(金)	第1回 審判本部会議	高崎市(年齢別大会時)
6	18日(土)	第2回 審判本部会議	渋谷区(代表選考会時)
7	28日(木)	第3回 審判本部会議	泉南郡(ジュニア大会時)
10	14日(金)	第4回 審判本部会	鹿児島市(全日本大会時)
12	9日(金)	第5回 審判本部会議	川崎市(ジャパンオープン時)
2	11日(土)・12日(日)	1種審判員認定講習会および保留解除講習会	未定

その他 通年実施事業

・各都道府県協会・連盟主催による審判員認定講習会への講師派遣事業

1. 登録関連

①選手(2021 年 12 月現在)前年比+(増加)▲(減少)

体操競技男子 (5,266 名:+327) 女子(6,138 名:+702)

新体操男子 (1,298 名:+189) 女子(10,603 名:+930)

トランポリン男子 (953 名:+29) 女子(1,463 名:+43)

アクロ体操男子(26 名:+11) 女子(34 名:+20)

エアロビック男子(0 名:0) 女子(0 名:0)

パルクール男子(89 名:+74) 女子(18 名:+14)

一般体操男子(285 名:+69) 女子(1,384 名:+35)

②審判(2021 年 12 月現在)

体操競技男子 1 種(772:+19) / 2 種(668:+8) / 3 種(92:+77)

体操競技女子 1 種(624:▲3) / 2 種(772:+11) / 3 種(51:+146)

新体操男子 1 種(150:▲7) / 2 種(173:▲11) / 3 種(174:+27)

新体操女子 1 種(925:+36) / 2 種(941:▲4) / 3 種(958:▲32)

トランポリン 1 種(92:▲2) 2 種(172:▲1) 3 種(428:▲13) シヤトル(73:▲16)

2. 受賞関連

<協会三賞>

平沼賞(2 名) 二木英徳 橋本大輝

功労賞(19 名) 五十嵐孝治ほか / 栄光賞(9 名) 南一輝ほか

特別功労賞(1 名) 西澤省三(故) / 感謝状(18 社) テーブルマーク(株)ほか

<2021 年優秀選手>

【最優秀選手】橋本大輝

【優秀選手】萱和磨, 谷川航, 北園丈琉, 村上茉愛, 南一輝, 米倉英信, 芦川うらら, 杉本早裕吏, 松

原梨恵, 鈴木歩佳, 今岡里奈, 稲木李菜子, 佐竹玲奈, 森ひかる, 高木裕美, 太村成見, 堺亮介,

海野大透, 西岡隆成, 野村綾之介

【特別賞】山崎浩子

【優秀指導者】優秀選手の各所属より

3. 規律・監修・規程関連

定款(2021 年 6 月 26 日改定) / 役員選考委員会及び会長推挙委員会運営細則(2021 年 7 月 1 日
制定)★ / 倫理規程(2021 年 12 月 16 日改定) / 刊行物等の認定規程(2021 年 9 月 16 日改定)

競技者規程(2021 年 12 月 16 日改定) / 国立スポーツ科学センタートランポリン専用練習場利用規程
(2021 年 4 月 1 日施行) / 器械・器具検定規程(2021 年 4 月 1 日改定) / 高齢者体操指導員規程
(2021 年 6 月 9 日制定)★ / 公益通報者保護に関する規程(2021 年 12 月 16 日改定)

広 報 委 員 会 報 告

2021 年度 広報委員会 活動報告

広報委員長 岩瀬 史子

1. 活動内容

いまだ、とどまることのない、コロナウイルス感染対応にともない、各種目の大会でのメディア対応の方法を工夫し、実施をしてきた。

- ① 五輪対応に関して、事務局のご担当者とともに、成績に伴ったメディア対応、番組出演などのサポートを行った。(主に体操競技中心)
- ② 各大会開催における、コロナウイルス感染対応のためリモートを使用したメディア会見・大会での対応実施

2. 日本体操協会主催 各種競技 PR 対応・サポート

【実施内容】

・広報事務局の業務

- ① 取材依頼対応 WEB取材申請フォームに変更(日本体操協会HP プレス関連)
<https://www.jpn-gym.or.jp/press/>

※各種画像使用、公共関連の問い合わせもすべてこちら方の窓口で対応。

- ② 感染症拡大予防ガイドラインにもとづいた 大会メディア対応 の継続
・取材プレス人数制限 ・オフィシャルカメラマンの設営・写真提供 ・リモート会見設営準備
・プレス会場で活動エリア確保(Wifi・電源環境整備)
・ホスト局による代表インタビュー、分岐協力依頼 等
- ③ 2020TOKYO オリンピック 体操競技関連
・広報委員関係者 スーパーバイザー・ボランティアとして活動協力

【2021 年度大会 対応】

実施内容: プレスセンター運営、前日リモート会見、試合後のリモート会見

4 月 15 日～18 日 体操天皇杯第 75 回全日本体操個人総合選手権

5 月 15 日～16 日 第 60 回 NHK 杯

6 月 4 日～5 日 世界トランポリン競技選手権大会日本代表最終選考会

6 月 5 日～6 日 第 75 回全日本種目別選手権

6 月 18 日～20 日 新体操代表決定選考会

五輪期間 JOC 広報からの連絡のメディア対応

10 月 15 日～11 月 1 日 世界体操・世界新体操選手権

プレスセンター運営並びにリモート会見対応: 広報委員協力者 大村詠一・藤野朱美・今林開人

12 月 8 日から 12 日 第 75 回全日本団体選手権

【広報委員・広報活動協力者】

遠藤幸一・湯浅和宗・藤野朱美・大村詠一・石田正人・磯前方章・鈴木幸光・沖口誠・鶴見虹子・今林開人・荒本英世 【日本体操協会事務局】: 寺田光希・高塚美保・玉川久根

広 報 委 員 会

2022年度 広報委員会 活動計画

基本方針:体操協会の指針に沿った、広報としての情報提供を基本とし、競技者・指導者また協会にかかわるすべての方の広報関連業務の対応をサポートする。

広報事務局との連携を密にし、効率よくかつ情報の対応が滞らないことを基本とする。

コロナウイルス感染予防対策の中で、リモートを活用した効果的な情報配信・PRを促進する。

メディアとの信頼関係、並びにスポンサー企業・協力企業との連携のための情報管理を目指す。

1. 広報活動予定

○広報事務局連携を取り、大会メディア対応を行う。(感染症拡大予防を踏まえた対応とする)
(12月17日事業計画に基づく)

2022年度 (公財)日本体操協会事業計画					
2022					
月	日	曜	月	日	曜
種			大会名		
場			所		
4			第16回ジュニア体操アジア選手権2022(2022年4月に延期予定)		
4	21	木	スズキワールドカップ2022第33回エアロビック世界大会		大田区総合体育館
4	23	土	体操天皇杯 第76回全日本体操個人総合選手権		東京体育館
5	14	土	第81回NHK杯 体操		東京体育館
5	20	金	第20回全日本新体操ユースチャンピオンシップ、第13回男子新体操団体選手権大会		東京体育館
6	17	金	第76回全日本体操種目別選手権		東京体育館
6	26	日	FISUワールドユニバーシティゲームズ		
7	7	木	第11回ワールドゲームズ		アメリカ・バーミンガム
7	29	金	第8回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会		鳥取県立総合体育館 ひまわりドーム
8	7	日	令和4年度高等学校総合体育大会体操競技大会		愛媛県総合運動公園体育館
8	12	金	2022全日本ジュニア体操競技選手権大会 東西決勝大会		横浜武道館
8	13	土	令和4年度高等学校総合体育大会新体操大会		高松市総合体育館
8	23	火	第53回全国中学校体育大会(新体操)		岩手県・北上総合体育館
9	1	木	第30回全日本新体操クラブ選手権		東京体育館
9	10	土	第77回国民体育大会(体操競技)		栃木県・宇都宮市
9	14	水	第39回世界新体操選手権大会		ブルガリア・ソフィア
9	15	木	第22回全日本新体操クラブ団体選手権		東京体育館
9	17	土	第55回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会		アリーナ立川立飛
9	18	日	第77回国民体育大会(新体操)		栃木県・小山市
10	9	日	第77回国民体育大会(トランポリン)		栃木県・茂木町
10	20	木	2022イオンカップ		東京体育館
10	29	金	第75回全日本新体操選手権大会		高崎アリーナ
10	29	土	第51回世界体操競技選手権大会		イギリス・リバプール
11	11	金	スズキワールドカップ2022第39回全日本総合エアロビック選手権大会		大田区総合体育館
11	16	水	第36回世界トランポリン競技選手権大会		ソフィア・ブルガリア
11	18	金	第40回全日本ジュニア新体操選手権大会		高崎アリーナ
11	23	水	第29回世界年齢別トランポリン競技大会		ソフィア・ブルガリア
11	23	祝水	2022日本体操祭		国立代々木競技場第一体育館
12	10	土	第76回全日本体操種目別選手権		サンポート福井

※そのほか、体操競技、新体操、トランポリン大会のメディア対応の必要大会での対応

・パルクール競技関連大会 予定

2. 普及事業

・ネット配信メディア展開・各競技オリンピック、メダリストなどの協力による解説など。

・大会イメージビジュアルの SNS 展開による競技 PR 展開。

3. 施策

・体操協会周辺企業、放送局・メディアとの連携によりプロモーション計画、各種目の露出計画

・他の委員会との連携、連動

・広報活動人材の確保・育成(情報発信、WEB 作業展開の協力者の発掘・育成)

以 上

事 業 委 員 会

事業委員長 竹村 英明

2021年度（公財）日本体操協会事業報告									
2021									
月	日	曜	月	日	曜	種	大会名		場所
4	15	木	～	4	18	日	体	体操天皇杯第75回全日本体操個人総合選手権	高崎アリーナ
							男子個人72名ユニバー18名種目別80名 女子72名ユニバー12名 有観客		
5	4	土				新	新体操日本代表選考会(開催中止)		高崎アリーナ
5	4	火				体	2021体操競技ワールドカップ東京大会(開催中止)		有明体操競技場
5	8	土				新	READY STEADY TOKYO 体操(新体操) ユニバーシアド競技大会代表選考会(団体)(開催中止)		有明体操競技場
							フェアリージャパン含む8チームで実施 無観客		
5	8	土	～	5	9	日	ト	第8回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	ヤマト市民体育館前橋
							男子155名 女子150名 無観客で実施		
5	15	土	～	5	16	日	体	第60回NHK杯体操	長野市若里多目的スポーツアリーナ ビッグハット
							男子個人30名種目別36名 女子24名 有観客		
5	21	金	～	5	23	日	新	第19回全日本新体操ユースチャンピオンシップ、第12回男子新体操団体選手権	高崎アリーナ
							男子個人51名 チーム22チーム 女子個人240名		
6	4	金	～	6	5	土	ト	第35回世界トランポリン競技選手権大会日本代表最終選考会	高崎アリーナ
							男子16名 女子16名 有観客		
6	5	土	～	6	6	日	体	第75回全日本体操種目別選手権	高崎アリーナ
							男子88名 女子59名 有観客		
7	10	土	～	7	11	日	ト	第19回全日本タンピング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会	静岡産業大学
							男子47名 女子36名 無観客		
9	23	木・祝				新	男子新体操全国オンライン選手権2021		オンライン(各地)
							男子6チーム		
10	2	土	～	10	3	日	ト	第58回全日本トランポリン競技選手権大会	総合体育館ひまわりドーム
							個人男子65名 女子65名 シンクロナイズ男子28組 女子26組 無観客		
11	12	金	～	11	14	日	新	第39回全日本ジュニア新体操選手権大会	高崎アリーナ
							男子団体21チーム 個人94名 女子団体22チーム 個人94名 無観客		
11	26	金	～	11	28	日	新	第74回全日本新体操選手権大会	高崎アリーナ
							男子団体16チーム 個人80名 女子団体16チーム個人78名 有観客		
12	10	金	～	12	12	日	ト	2021川崎トランポリンジャパンオープン	川崎市とどろきアリーナ
							男子216名 女子273名 無観客		
12	11	土	～	12	12	日	体	第75回全日本体操団体選手権	国立代々木競技場第一体育館
							男子16チーム 女子16チーム 有観客		
3	5	土	～	3	6	日	ト	第8回全日本タンピング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会	磐田市アミューズ豊田
							男子45名 女子45名 無観客		
3	26	土	～	3	28	月	体	第21回全国体操小学生大会	大洗町総合運動公園体育館
							男子120名 女子120名 無観客		

事 業 委 員 会

2022年度（公財）日本体操協会事業計画									
2022									
月	日	曜		月	日	曜	種	大会名	場所
4	16	土	～	4	17	日	新	2021新体操日本代表選考会	高崎アリーナ
要項HP掲載予定 2月下旬							女子	団体ユニバー6チーム／ジュニア8チーム 個人シニア15名／ジュニア15名	
4	23	土	～	4	24	日	体	体操天皇杯 第76回全日本体操個人総合選手権	東京体育館
要項HP掲載予定 2月下旬							男子個人72 ユニバー18名 種目別80名 女子個人72名 ユニバー12名		
5	14	土	～	5	15	日	体	第61回NHK杯 体操	東京体育館
要項HP掲載予定 4月下旬							男子30名 種目別30名 女子24名		
5	20	金	～	5	22	日	新	第20回全日本新体操ユースチャンピオンシップ、第13回男子新体操団体選手権大会	東京体育館
要項HP掲載予定 4月上旬							男子個人50名 チーム22チーム 女子個人240名		
5	21	土	～	5	22	日	ト	第9回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	ヤマト市民体育館
要項HP掲載予定 4月上旬							男子150名 女子150名		
6	4	土	～	6	5	日	ト	第20回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会	静岡産業大学
要項HP掲載予定 4月下旬							男子40名 女子30名		
6	17	金	～	6	19	日	体	第76回全日本体操種目別選手権	東京体育館
要項HP掲載予定 5月上旬							男子80名 女子60名		
6	17	金	～	6	18	土	ト	第36回世界トランポリン競技選手権大会日本代表最終選考会	東京体育館
要項HP掲載予定 5月上旬							男子16名 女子16名		
10	15	土	～	10	16	日	ト	第39回全日本トランポリン競技選手権大会	西原商会アリーナ
要項HP掲載予定 9月上旬							個人男子65名 女子65名 シンクロナイズド男子30組 女子30組		
10	27	木	～	10	30	日	新	第75回全日本新体操選手権大会	高崎アリーナ
要項HP掲載予定 9月上旬							男子団体16チーム 個人40名 女子団体16チーム個人40名		
11	18	金	～	11	20	日	新	第40回全日本ジュニア新体操選手権大会	高崎アリーナ
要項HP掲載予定 9月下旬							男子団体22チーム 個人47名 女子団体22チーム 個人47名		
12	10	土		12	11	日	体	第76回全日本体操団体選手権	サンドーム福井
要項HP掲載予定 9月下旬							男子16チーム 女子16チーム		
12	9	金	～	12	11	日	ト	2022川崎トランポリンジャパンオープン	とどろきアリーナ
要項HP掲載予定 9月下旬							男子250名 女子250名		
2023									
3	4	土	～	3	5	日	ト	第9回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会	静岡産業大学
要項HP掲載予定 4月下旬							男子40名 女子30名		
3	26	日	～	3	28	火	体	第22回全国体操小学生大会	トヨペットエンジョイパーク大洗体育館
要項HP掲載予定 11月下旬							男子120名 女子120名		
※事業計画は変更の可能性があります。ご注意ください。									
※日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。									

コ ー チ 育 成 委 員 会

委員長 佐久間 裕司

2021 年度 コーチ育成委員会 事業報告

<体操競技>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/16(金)～18(日)	全日本資格義務付け啓発活動	高崎アリーナ
2	4/27(火)	第 1 回コーチ育成委員会	オンライン会議(全体)
3	5/22(土)	第 1 回部会	オンライン会議
4	9/12(日)	第 2 回部会	オンライン会議
5	9/17(金)	第 2 回コーチ育成委員会	オンライン会議(TR 合同)
6	12/4(土)～19(日)	公認コーチ理論講習会(専門科目)	Zoom リモート講習(12/4・5・18・19)
7	12/22(水)～25(土)	公認コーチ実技講習会(専門科目)	上越ジムリーナ
8	2/ ～3/ *予定	全国(東・西)指導者講習会	オンラインまたはオンデマンドにて

<新体操>

No	日 程	事 業	会 場
1	4/27(火)	第 1 回コーチ育成委員会	オンライン会議(全体)
2	9/21(火)	第 2 回コーチ育成委員会	オンライン会議(RG 部)
3	10/9(土)～10(日)	9 ブロック U-12 研修会(近畿)	滋賀県スポーツ会館
4	10/9(土)～10(日)	9 ブロック U-12 研修会(北信越)	新湊アイシン軽金属スポーツセンター
5	10/10(日)	9 ブロック U-12 研修会(中国)	島根県コカ・コーポラーススポーツパーク
6	10/17(日)	9 ブロック U-12 研修会(東海)	静岡県浜松アリーナ
7	11/27(土)～28(日)	9 ブロック U-12 研修会(北海道)	北海道北星女子中学高校体育館
8	12/1(水)～5(日)	公認コーチ3養成講習会(専門科目)	国立オリンピック記念青少年総合センター
9	12/2(木)～3(金)	公認コーチ4養成講習会(専門科目)	国立オリンピック記念青少年総合センター
10	12/4(土)	9 ブロック U-12 研修会(関東)	栃木県立県南体育館
11	12/11(土)～12(日)	9 ブロック U-12 研修会(九州)	熊本県玉名市総合体育館
12	12/19(日)	9 ブロック U-12 研修会(東北)	山形県天童市県総合運動公園
13	12/25(土)～26(日)	9 ブロック U-12 研修会(四国)	愛媛県ウェルピア伊予
14	2/19(土)～20(日)	9 ブロック U-12 選抜合宿	長野県佐久市県立武道館
15	2/19(土)～20(日)	全国(東・西日本)指導者研修会	長野県佐久市県立武道館

<トランポリン>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/27(火)	第 1 回コーチ育成委員会	オンライン会議(全体)
2	5/12(水)	トランポリンコーチ育成部会議	Google meet 会議
3	6/26(土)～27(日)	トランポリン公認コーチ講習会	静岡県磐田市(6 名認定)
4	9/17(金)	第2回コーチ育成委員会	オンライン会議(AG 合同)
5	12/22(水)～26(日)	公認コーチ養成講習会(専門科目)	群馬県前橋テルサ、ヤマト体育館
6	1/9(日)～10(月)	トランポリン公認コーチ講習会	大阪府熊取町
7	1/29(土)～30(日)	トランポリン公認コーチ講習会	北海道足寄町
8	2/19(土)～20(日)	トランポリン公認コーチ講習会	埼玉県所沢市
9	2/19(土)～20(日)	トランポリン公認コーチ講習会	石川県金沢市

コ ー チ 育 成 委 員 会

2022 年度 コーチ育成委員会 事業計画(案)

<体操競技>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/下旬 *未定	競技会資格義務付け啓発活動	東京体育館
2	4/下旬 *未定	第 1 回コーチ育成委員会・部会	未定
3	5/中旬 *未定	競技会資格義務付け啓発活動	東京体育館
4	6/中旬 *未定	競技会資格義務付け啓発活動	東京体育館
5	6/中旬 *未定	第 2 回部会	未定
6	9/中旬 *未定	第 2 回コーチ育成委員会	未定
7	9/中旬 *未定	第 3 回部会	未定
8	10/上旬 *未定	第 4 回部会	未定
9	12/下旬 *未定	公認コーチ養成講習会(専門科目)	未定
10	1/下旬 *未定	第 5 回部会	未定
11	1/下旬 *未定	東ブロック指導者・選手講習会	未定
12	2/初旬 *未定	西ブロック指導者・選手講習会	未定
13	2/ *未定	強化本部ブロック合宿(義務研修会)	未定
14	4/1(金)～3/31(金)	資格普及・啓発活動	男女強化合宿地

<新体操>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/下旬 *未定	第 1 回コーチ育成委員会	未定
2	9/1(木)～12/31(土)	女子 9 ブロック U-12 研修会	9 ブロック各会場
3	9/中旬 *未定	第 2 回コーチ育成委員会	未定
4	12/中旬 *未定	公認コーチ養成講習会(専門科目)	国立オリンピック青少年総合センター
5	1/28(土)～29(日)	東日本指導者研修会	札幌きたえ～る(サブ)
6	2/ *未定	西日本指導者研修会	未定
7	2/ *未定	9 ブロック U-12 選抜合宿	未定

<トランポリン>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4/1(金)～3/31(金)	トランポリンコーチ認定講習会	全国各地
2	4/下旬 *未定	第 1 回コーチ育成委員会	未定
3	5/28(土)	トランポリンコーチ研修会(中央)	未定
4	5/29(日)	トランポリンコーチ育成部会議	未定
5	9/中旬 *未定	第 2 回コーチ育成委員会	未定
6	11/19(土)～20(日)	国体普及イベントコーチ派遣	未普及県
7	12/3(土)～4(日)	養成講師認定講習会	未定
8	12/下旬 *未定	公認コーチ養成講習会(専門科目)	未定
9	2/18(土)～19(日)	クラブ訪問	四国ブロック

【報告】2021 年度 事業報告

月	日	事業内容	場所
5	15(土)	2023世界体操祭 第1回インフォメーション会議	オンライン
7	1(木)	一般体操通信 G.C.発行	—
7	中止	The 4th Gym for Life Challenge	リスボン(ポルトガル)
7	15(木)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
9	18(土)~19(日)	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
10	中止	アジア体操連盟 第6回アジア体操祭	ウランバートル(モンゴル)
10	10(日)	2022日本体操祭 参加団体代表者会議	オリンピックセンター(対面・オンライン)
11	12(金)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
1	16(日)	2022日本体操祭 [会場発表/動画発表]	国立代々木競技場 第一体育館
1	27(木)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
3	4(金)~5(土)	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	26(土)	2021年度一般体操登録団体代表者会議	オリンピックセンター

■各地における体操祭

月	日	事業内容	実施状況
7	10(土)	第33回埼玉県一般体操演技発表会	中止
8	29(日)	第15回福井県一般体操フェスティバル	中止
10	3(土)	第18回福岡県体操祭	中止
10	4(日)	第13回上越体操祭	中止
10	24(日)	2021まちだ体操祭	中止
10	24(日)	令和3年度県民総合スポーツ大会(一般体操の部)	中止
10	31(日)	2021体操フェスティバルin ほっかいどう	中止
11	3(水・祝)	第27回体操フェスティバル2021NARA	開催
11	3(水・祝)	くまもと体操フェスティバル2021	中止
11	7(日)	体操フェスティバル ヨコハマ2021	中止
11	14(日)	第13回静岡県体操祭 一般体操の部	中止
11	21(日)	第15回おおさか体操祭2021兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	開催
11	21(日)	第14回京都体操祭—GYMSBEAT' 20—兼第23回かめおか体操祭	開催
11	21(日)	第30回体操フェスティバルかわさき2021	開催
11	23(火・祝)	第6回かがわ体操祭2021	中止
11	23(火・祝)	みえスポーツフェスティバル2021 健康体操大会 兼 第33回 三重体操祭	開催
12	5(日)	第30回2021かごしま体操フェスティバル	開催
12	18(土)	第9回OITA体操フェスティバル2021	開催
12	19(日)	第17回みやぎ体操祭	中止
12	19(日)	第13回とくしま体操祭	開催
12	25(土)	第31回栃木県体操フェスティバル	中止
1	20(日)	Gym Sports Festa 2021~Web動画体操祭~(第10回相模原市体操祭)	開催予定
2	11(金・祝)	第8回沖縄体操祭~ダンス・スポーツちゃんぶるー~	開催予定
2	5(土)	第26回つくば体操フェスティバル	開催予定
2	27(日)	第53回健康のための体操発表会	開催予定
3	6(日)	第10回やまぐち体操フェスティバル(2021年度一般体操祭)	開催予定
3	19(土)	第16回一般体操フェスティバルin 鳥取	開催予定
3	21(月・祝)	晴れの国おかやま体操祭2021	開催予定
未定	未定	第1回わかやま体操祭2020—ダンスフェスティバル—	中止
未定	未定	ひろしま体操FUN2フェスタ2021	
未定	未定	第16回佐賀県ときめき体操フェスティバル	
未定	未定	2022千葉県体操フェスティバル	
未定	未定	わくわく体操フェスティバル 第18回 高知県体操祭 兼 第71回 体操とダンスの発表会	

【報告】「高齢者体操指導員資格」養成講習

事業名	「高齢者体操指導員資格」養成講習
目的	本講習は、高齢者の健康づくりを支援するための体操指導員を養成するものです。 講習では、体操の基礎理論をはじめ、高齢者の特性に応じた指導方法、高齢者の特徴や認知症等について理解を深めることを目的としています。高齢者施設従事者向けの講習になります。 なお、本講習は一般社団法人千葉県在宅サービス事業者協会との連携事業になります。
開催方法	オンライン(YouTube 配信)
カリキュラム	全 7 時間(講義 3 時間+実技 4 時間) ① 体操の意義と価値 ② 指導者のあり方 ③ 高齢者の特徴・認知症について(安全対策を含む) ④ 体操の基本運動 ⑤ 効果的な指導法1 ⑥ 効果的な指導法2 ⑦ 指導実践の展開
評価方法	レポート審査
受講者数	42 名
備考	2022 年度の開催情報は、「一般体操通信 G.C.No.36」に掲載します。



【報告】一般体操指導員養成講習会

事業名	一般体操指導員養成講習会
目的	本講習会は、学校体育や社会体育の現場等において子どもから高齢者までを対象に体操の基礎的な実技指導にあたる指導者を養成するものです。講習時間は全 20 時間、内容は基礎理論と実技、実習で構成しています。
日程・場所	東京会場__2021 年 9 月 18 日(土)～2021 年 9 月 19 日(日)／日本体育大学 世田谷キャンパス 愛知会場__2022 年 3 月 4 日(金)～2022 年 3 月 5 日(土)／名城大学 八事キャンパス
受講者数	東京会場・・・・・・ 41 名 愛知会場・・・・・・ 50 名予定 
備考	一般体操指導員養成講習会実施に向けた感染拡大予防マニュアルに則り、運営しました。

【報告】2022 日本体操祭

事業名	2022 日本体操祭
日時	2022 年 1 月 16 日(日) 11 時 00 分～17 時 00 分
場所	国立代々木競技場 第一体育館(東京都渋谷区)
参加チーム数・参加者数	[会場発表部門] 45 チーム 1,393 名 [動画発表部門] 22 チーム 412 名 【合計】 67 チーム 1,805 名
協力	株式会社テレビ朝日
協賛	チャコット(株)、(株)ササキスポーツ、(株)カメラワーク、オリエンタルバイオ(株)
	2022 日本体操祭は、「会場発表部門」と「動画発表部門」の2つの発表方法を取り入れ、より多くの方々にご参加いただきました。会場発表の合間には、小林よしひささんと田中理恵さんらと共に協会公認体操プログラム『The Taiso(ザ・タイソウ)』を行いました。動画発表部門では日本航空株式会社様にエントリーいただき、他にも新規のチームを呼び込むことができました。コロナウイルス感染拡大予防の観点から今大会は無観客となりましたが、テレビ朝日のご協力を得て CS テレ朝 2ch でイベントの様子が放送されましたことも併せてご報告申し上げます。 なお、本イベントは日本体操祭開催に向けた感染拡大予防マニュアルに則り、運営しました。

【計画】2022 年度 事業計画

月	日	事業内容	場所
4	1(金)	一般体操通信 G.C.発行	—
8	未定	2022秋季(仮称)日本体操祭 参加団体代表者会議	オリンピックセンター
8	未定	2023世界体操祭 第2回インフォメーション会議	アムステルダム(オランダ)
9	17(土)~18(日)	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
10	未定	アジア体操連盟 第6回アジア体操祭	ウランバートル(モンゴル)
11	23(水・祝)	2022秋季(仮称)日本体操祭 [会場発表/動画発表]	国立代々木競技場 第一体育館
12	未定	アジア体操連盟 総会	ドーハ(カタール)
3	上旬	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	未定	2022年度一般体操登録団体代表者会議	未定
	年2回~3回予定	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン

■各地における体操祭

No.	都道府県・市	事業内容	月日・場所
1	埼玉県	第34回埼玉県一般体操演技発表会	開催日および場所は 「一般体操通信 G.C.No.36」に 掲載します。
2	福井県	第16回福井県一般体操フェスティバル	
3	福岡県	第19回福岡県体操祭	
4	新潟県	第14回上越体操祭	
5	熊本県	くまもと体操フェスティバル2022	
6	東京都町田市	2022まちだ体操祭	
7	三重県	みえスポーツフェスティバル2022 健康体操大会 兼 第34回 三重体操祭	
8	埼玉県	令和4年度県民総合スポーツ大会(一般体操の部)	
9	神奈川県川崎市	第31回体操フェスティバルかわさき2022	
10	神奈川県横浜市	体操フェスティバル ヨコハマ2022	
11	神奈川県相模原市	Gym Sports Festa 2022(第11回相模原市体操祭)	
12	大阪府	第15回おおさか体操祭2022兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	
13	奈良県	第28回体操フェスティバル2022NARA	
14	香川県	第7回かがわ体操祭2022	
15	高知県	わくわく体操フェスティバル 第19回 高知県体操祭 兼 第72回 体操とダンスの発表会	
16	和歌山県	第1回わかやま体操祭2022ーダンスフェスティバルー	
17	京都府	第15回京都体操祭ーGYMSBEAT' 22ー兼第24回かめおか体操祭	
18	北海道	2022体操フェスティバルin ほっかいどう	
19	鹿児島県	第31回2022かごしま体操フェスティバル	
20	静岡県	第13回静岡県体操祭 一般体操の部	
21	大分県	第10回OITA体操フェスティバル2022	
22	宮崎県	第18回みやざき体操祭	
23	徳島県	第14回とくしま体操祭	
24	栃木県	第32回栃木県体操フェスティバル	
25	沖縄県	第9回沖縄体操祭ーダンス・スポーツちゃんぶるー	
26	茨城県つくば市	第27回つくば体操フェスティバル	
27	広島県	ひろしま体操FUN2フェスタ2022	
28	愛知県	第54回健康のための体操発表会	
29	山口県	第11回やまぐち体操フェスティバル(2022年度一般体操祭)	
30	鳥取県	第16回一般体操フェスティバルin 鳥取	
31	岡山県	晴れの国おかやま体操祭2022	
32	佐賀県	第17回佐賀県ときめき体操フェスティバル	
33	千葉県	2023千葉県体操フェスティバル	

ア ク ロ 体 操 委 員 会

アクロ体操委員長 野呂 克己

2021 年度 事業報告

1、大会報告

月	期日	事業名	会場	備考
2021.5	5/11～5/18	FIG World CUP	ポルトガル	中止
2021.6	6/6～6/17	FIG WORLD AGE GROUP Competitions	スイス	中止
2022.3	3/1～3/8	WORLD AGE GROUP Competitions	アゼルバイジャン	派遣予定

※2021 年大会は、COVID-19 の影響で、中止となった。

2、合宿事業報告

月	期日	事業名	会場	備考
2021.4	4/25～	ジュニア強化合宿	横浜市スポーツ医科学センター	中止
2021.6	5/30～	ジュニア強化合宿	横浜市スポーツ医科学センター	中止
2022.2	2/20～	ジュニア強化合宿	横浜市スポーツ医科学センター	

※2021 年大会は、COVID-19 の影響で、中止となった。

3、会議報告

月	期日	事業名	会場
2021.7	7/1	アクロ体操委員会々議①	オンライン
2021.10	10/21	アクロ体操委員会々議②	ACRON バク転教室(都築)
2021.12	12/09	アクロ体操委員会々議③	ACRON バク転教室(都築)
2022.2	未定	アクロ体操委員会々議④	ACRON バク転教室(都築)

※2021 年上半期は、COVID-19 の影響等で、個別連絡(mail/Tel.)にて対応した。

4、普及事業報告

月	期日	事業名	会場	備考
2021.8	8/28～8/29	全日本種目別選手権大会	神奈川	中止
2021.10	10/30～10/31	全日本アクロ体操選手権大会	神奈川	中止
2022.1	1/16	日本体操祭 演技会	東京 代々木	参加予定

※2021 年大会は、COVID-19 の影響で、中止となった。

5、審判事業報告

本年中での審判資格取得者確保は、COVID-19 の影響で、困難であった。

ア ク ロ 体 操 委 員 会

2022 年度 事業計画(案)

1、大会出場(案)

月	期日	事業名	会場
2022.4	4/14-4/17	5th Vegas Acro Cup	USA
2022.5	5/12-5-16	FIG Maia International Acro Cup	ポルトガル
未定	未定	Asian Championships	未定

※他、各国におけるオンライン大会などの開催も予想されるため、積極的に参加をしていく。

2、合宿事業(案)

月	期日	事業名	会場
2022.3	未定	ジュニア強化合宿	未定
2022.4	未定	ジュニア強化合宿	未定
未定	未定	ジュニア強化合宿	未定

3、会議(案)

月	期日	事業名	会場
適宜調整		アクロ体操委員会々議	ACRON バク転教室(都筑)

4、普及事業(案)

月	期日	事業名	会場
2022.6	未定	全日本種目別選手権大会	未定
2022.10	未定	全日本アクロ体操選手権大会	未定
	未定	日本体操祭 演技会	代々木 東京
	未定	全国への広報普及活動	

5、審判事業報告

本年中の審判資格取得者確保に努める。

6、(国内)広報普及活動事業の新案

既存の JGA 所属クラブ等での、小～中規模なアクロ体操教室の増加を模索してまいりましたが、思うような結果が出ていないのが現状となっています。そこで、地域に埋もれている当協会外のスポーツ系クラブやダンス教室なども視野に入れ、普及活動に力を入れていきたいと思います。

また、旧年度同様、日本エアロビック連盟との協力体制の構築も模索していこうと考えております。

男子新体操委員会

男子新体操委員長 山田小太郎

2021 年度 事業報告

1、会議報告

月	期日	事業名	場所・会場名
5	22日(金)	男子新体操委員会会議①	オンライン会議
9	16日(日)	男子新体操委員会会議②	このはなアリーナ(全日本インカレ)
11	8日(日)	男子新体操委員会会議③	高崎アリーナ(全日本選手権会場)

2、合宿事業報告

月	期日	事業名	場所・会場名
1	15日(土)～16日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿①	中日本(OKB体操アリーナ)
1	29日(土)～30日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿②	関東(国土館大学)
2	12日(土)～13日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿③	九州(グローバルアリーナ)
3	5日(土)～6日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿④	東北(青森山田学園国際卓球センター)

3、審判事業

月	期日	事業名	場所・会場名
12	4日(土)～5日(日)	男子新体操第一種審判員認定講習会	OKB体操アリーナ
2	19日(土)～20日(日)	男子新体操一種審判員義務研修会	国土館大学

4、普及事業報告

月	期日	事業名	場所・会場名
9	17日(土)～20日(月)	第29回全日本社会人男子新体操選手権大会 第6回全日本男子新体操クラブ選手権大会	岐阜メモリアルセンター
9	23日(木・祝)	男子新体操オンライン選手権2021	オンライン大会
1	15日(土)	若手指導者育成講習会①	中日本(OKB体操アリーナ)
1	29日(土)	若手指導者育成講習会②	関東(国土館大学)
2	12日(土)	若手指導者育成講習会③	九州(グローバルアリーナ)
3	5日(土)	若手指導者育成講習会④	東北(青森山田学園国際卓球センター)

●男子新体操オンライン選手権2021

コロナ禍において各チーム県外への移動や大会中止が相次いだ2020年に続き本年度もオンライン大会を開催した。参加チームは昨年度よりも減少したものの、参加したチームはインターハイ上位チームが多くレベルの大会大会となった。コロナ禍で誕生した新たな試みではあったが、今後も様々な可能性を追求しながら発展を目指す。

●合同合宿、若手指導者育成講習会、第一種審判員義務研修会について

昨年度はコロナの影響で中止となった合宿も様々な感染対策を講じて対面にて開催する予定である(2022年1月7日現在)。また、若手を中心に指導者を育成するための講習会も新たに立ち上げ、教員だけではなくクラブ運営等の知識を講習を通じて学ぶ機会を設けた。審判義務研修はオミクロン株の蔓延も考慮し対面、オンラインのどちらでも受講可能とする予定である。

男子新体操委員会

2022年度事業計画(案)

1、会議(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
5	20日(金)～22日(日)	男子新体操委員会会議①	東京体育館(ユース会場)
8	26日(金)～28日(日)	男子新体操委員会会議②	インカレ会場
10	28日(金)～30日(日)	男子新体操委員会会議③	高崎アリーナ(全日本会場)
11	18日(金)～20日(日)	男子新体操委員会会議④	高崎アリーナ(全日本ジュニア会場)
	期日未定	男子新体操委員会会議⑤	適宜オンラインにて開催

※新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて適宜開催方法は変更するものとする

2、全国合宿事業(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
2023・1	28日(土)～29日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿①	関東(国士舘大学)
2023・1	28日(土)～29日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿②	東北
2023・2	4日(土)～5日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿③	中日本(OKB体操アリーナ)
2023・2	11日(土)～12日(日)	男子新体操全国指導者選手合同合宿④	九州

※男子新体操全国指導者・選手合同合宿では情報発信、選手間交流、ジュニア指導法、タンブリング指導法、身体作り、ルール研修など、多角的な指導や実践を学ぶことができる場として今後も継続していく方針である。期日に関しては会場の関係で変更になる可能性あり。

3、審判事業(案)

月	期日	事業名	備考
2022・4		男子新体操採点規則集2022年版発行	2月の一種審判義務研修会より販売予定

4、普及事業(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
9	23日(金)～25日(日)	第30回全日本社会人男子新体操選手権大会 第7回全日本男子新体操クラブ選手権大会	岐阜メモリアルセンター
2023・1	28日(土)	若手指導者育成講習会①	関東(国士舘大学)
2023・1	28日(土)	若手指導者育成講習会②	中日本(OKB体操アリーナ)
2023・2	4日(土)	若手指導者育成講習会③	九州(福岡大学)
2023・2	11日(土)	若手指導者育成講習会④	東北(青森大学)
	期日未定	男子新体操普及対策ブロック会議	※状況に応じて開催予定
	期日未定	男子新体操全国オンライン選手権2022	※状況に応じて開催予定

※若手講習会に関しては日程変更の可能性あり

5、その他

●コロナ感染状況の拡大により適宜予定は変更されるが、合同合宿、若手講習会は可能な限り進めていく予定である。
また、オンライン選手権も状況に応じて開催継続をしていきたい方向性である。
また、男子新体操普及対策ブロック会議では、男子新体操登録選手数の増加や今後の国スポ開催に向けて各県内における男子新体操の普及方法を検討する場を設けて、それぞれの地域に必要な対策を考える機会としたい。

＜2021 年度 事業報告＞

■第2回 JGA パルクール・オンライン・コンペティション＜大会運営＞

会期:2021 年 6 月-7 月形式:オンライン (インスタグラム)

主催:日本体操協会

後援:日本アーバンスポーツ支援協議会

主管:日本体操協会パルクール委員会、JGA パルクール・オンライン・コンペティション運営委員会

協賛:PENALTY

種目:男子フリースタイル, 女子フリースタイル

参加資格:日本体操協会個人会員登録者であること、

13 歳以上で Instagram の個人アカウントを持っていること

参加:無料 表彰:賞金 1 位 10 万、2 位 5 万、3 位 2.5 万円、賞品

その他表彰:ファン大賞 (男子・女子) 賞品 / U18 MVP & U15 MVP (男子・女子) 賞品

出場:39 選手

■FIG パルクール・ワールドカップ・ソフィア@ブルガリア＜選手派遣＞

大会:FIG PARKOUR WORLD CUP SOFIA

会場:ソフィア(ブルガリア)

会期:2021 年 9 月 10 日-12 日

派遣選手:泉ひかり・朝倉聖(以上、招待選手)・勝乗志音・馬津川魁晃

成績:フリースタイル男子=朝倉 10 位、勝乗 13 位

フリースタイル女子=泉 7 位

スピード男子=馬津川 14 位

スピード女子=泉 5 位

(※大会終了後開催された FIG パルクールコミッション会議に同委員 針谷和昌出席)

■第2回パルクール日本選手権＜大会運営＞

会期:2021 年 12 月 19 日 (日)

会場:羽田空港第2ターミナル 国際線施設

主催:(公財)日本体操協会

後援:(一社)日本アーバンスポーツ支援協議会

主管:(公財)日本体操協会パルクール委員会

パルクール委員会

特別協力: 日本空港ビルデング(株)、(株)羽田未来総合研究所

協賛: ヤフー株式会社、TSP 太陽株式会社、PENALTY 他

競技種目: スピード(男子・女子)、フリースタイル(男子・女子)

賞金: 総額 100 万円 (全種目共通 1 位 15, 2 位 7, 3 位 3 万円)

観客: 無観客

コースデザイン: シャルル・ピエール(パルクール・ファウンダー/FIG パルクール委員長)

[出場予定選手] 92 名(男子 82 名・女子 10 名)

【男子】朝倉 聖/朝山 大雅/安達 琉之介/雨宮 快波/石沢 憲哉/石田 英太/伊藤 碧己/伊禮 仁
志樹/上原 貴博/大澤 雅貴/大西 隼人/大貫 海斗/小野 透哉/折本 惇生/川村 直輝/柏木 瑠
星/勝乗 志音*/嘉手苺 文士/加藤 皓平/門山 智哉/加納 亮雅/神尾 大志/川端 ヒロト/木本 登
史/楠根 慎太郎/桑原 和也/後藤 良/小林 未来/小林 祐介/小林 楽粋/今野 統生/才 龍之真/
齊藤 颯人/佐藤 夢起/佐藤 立基/塩幡 睦大/主濱 勇誠/鈴木 智也/住吉 權/関 雅仁/TAISHI/
高橋 歩/高松 弘毅/武居 倫生/竹田 匠/田代 航平/中鉢 奏音/中鉢 凜音/テラ/寺川 礼生/鞆
伶太/中川 省吾/長崎 正太郎/永嶋 蒼樹/永田 悠真/中村 公則/中村 風太/那須 篤治/夏目
直広/西村 晃/西村 渉/二ノ宮 博人/広田 陽太郎/藤田 丈二/ブルース 海/堀内 誠哉/本郷 竜
也/前田 ゆきじ/牧野 晃樹/馬津川 魁晃/松本 蛍/丸本 純平/三浦 功太郎/三ツ井 駿介/宮崎 裕
来/宮正 完/村木 透哉/森岡 達也/八木 和也/山下 寛登/吉岡 海翔/吉野 嵩英【女子】泉 ひか
り/近藤 凧紗/武山 歌寿/永井 音寧*/長澤 実可/中村 莉来/西本 心結/古田 雫/松原 夕来/吉
田 衣織 (*: フリースタイル男子・女子シード選手=第 2 回 JGA オンライン・コンペティション優勝選
手)

[TV放送]

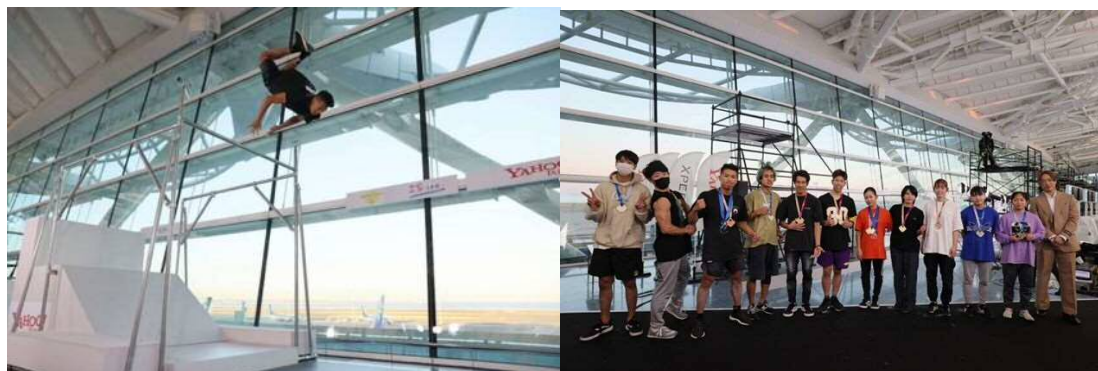
【BSテレ東】12 月 19 日(日) 午後 2 時~4 時 10 分 生中継

【テレビ東京】12 月 26 日(日) 深夜 3 時 26 分~4 時 56 分

【配信】12 月 19 日(日)「テレビ東京スポーツ YouTube」ライブ配信 午前 9 時~表彰式終了迄

12 月 19 日(日)「Twitch」午後 2 時~試合終了迄

FINEPLAY オフィシャルアカウントにてライブ配信



＜2022 年度 方針＞

▶新型コロナウイルスの状況は余談を許さない状況ですが、「第 3 回 JGA パルクール・オンライン・コンペティション」そして「第 3 回パルクール日本選手権」の開催をベースに、選手たちの参加機会、審判たちの活動機会を増やして行きたいと考えます。

▶加えて大会においては、アーバンスポーツの国際大会である FISE において開催予定の「第 1 回パルクール世界選手権」(於/広島)への LOG としての準備・運営、FIG ワールドカップへの選手派遣をベースに、さらに新たなアーバンスポーツ国際大会または国内大会が実現した場合、大会実施運営による委員会、選手、審判、その他スタッフ等のさらなる飛躍を図って行きたいと考えます。

▶また競技の普及・浸透のために指導者育成も視野に入れ、審判研修、指導者研修ともに FIG 等の活動への派遣などを検討、実施して行きたいと考えます。

＜2022 年度 事業計画＞

「第 3 回パルクール日本選手権」日程:未定会場:未定

「第 3 回 JGA パルクール・オンライン・コンペティション」日程:未定形式:インスタグラム(予定)

＜2022 年度 強化方針＞

- ーFIG ワールドカップへの選手派遣
- ー上記国際大会出場を通じての強化
- ー日本選手権の開催
- ーオンライン選手権の開催
- ーFIG 研修会(審判,指導者等)への派遣等

国 際 委 員 会

2021 年度 国際委員会事業報告

委員長 竹内輝明

期日	会議・大会	概要	参加者
4/1	FIG AER-TC 会議 WCH 準備	リモート	八木タミー
4/12	FIG RG TC と審判とのジョイントミーティング(オンライン)	VTR で団体演技採点確認	関田史保子
4/12	FIG MAG TC 会議	リモート	富田洋之
4/15	EG Q&A Webinar	リモート	八木タミー
4/16	*Colloquium 2021 *2023 世界体操祭 Information meeting 他	リモート	荒木達雄
5/4	オリンピックテストイベント	TC	富田洋之
5/14	*2023 世界体操祭 Information meeting 最終打ち合わせ Colloquium 2021 について	リモート	荒木達雄
5/15	*世界体操祭第1回 Information meeting 他	リモート	荒木達雄
5/16-20	FIG AER WAGC 2021 (Baku)	リモート	八木タミー
5/24-26	FIG AER WCH 2021 (Baku)	リモート	八木タミー
5/26	AGU MAG TC	リモート	竹内輝明
5/28-6/1	WCH 2021 大会分析会議	リモート	八木タミー
6/14	FIG 臨時 TC 委員長会議	リモート	八木タミー
6/15	MTC 会議	リモート	富田洋之
6/16	FIG AER-TC 会議 理事会提案事項	リモート	八木タミー
6/17-18	FIG 臨時 TC 委員長会議	リモート	八木タミー
6/18	*世界体操祭 FIG Gala について *Colloquium 2021 について	リモート	荒木達雄
6/26	JGA 臨時理事会	リモート	八木タミー
6/30	FIG AER-TC 会議 新ルール正誤表	リモート	八木タミー
7/2	JGA 常任理事会	リモート	八木タミー
7/6	MTC 会議	リモート	富田洋之
7/8	FIG AER-TC 会議 新ルール正誤表	リモート	八木タミー
7/9	*Colloquium 2021 最終調整	リモート	荒木達雄
7/17	*FIG GfA Colloquium 2021 2 sessions: 09:00 & 16:00	リモート	荒木達雄
7/29-8/4	東京オリンピック大会 体操 トランポリン 富田洋之 竹内輝明 島田利夫 佐野吉見 武藤真也 八木タミー	有明体操競技場	
8/3~9	Tokyo 2020 Olympic 新体操	競技会の採点実務、演技	関田史保子

国	際	委	員	会
---	---	---	---	---

	TC and Superior Jury	分析等	
8/16	FIG TC 委員長会議 理事会提案事項	リモート	八木タミー
8/17	国際委員会中期長期計画	リモート	島田利夫
8/18-19	FIG EC 会議	リモート	八木タミー
8/22	FIG AER-TC 会議 新ルール正誤表・講習会資料	リモート	八木タミー
8/24-25	FIG AER-TC 会議 新ルール正誤表・講習会資料	リモート	八木タミー
9/3	FIG AER-TC 会議 審判講習会資料	リモート	八木タミー
9/6	FIG TC 委員長会議	リモート	八木タミー
9/15~21	MTC 会議 ロシア	対面	富田 欠席
9/16	JGA 理事会	リモート	八木タミー
9/17	*世界体操祭準備状況 FIG Gala *Foundations of Gymnastics Course 他	リモート	荒木達雄
9/23	AGU WAG TC 会議 新ルール	リモート	佐野吉見
9/25	UGA の Webinar に参加(オンライン)	新ルールを審判、コーチに説明する講習会	関田史保子
9/26	FIG エキスパート招聘 新ルール講習依頼	山本から委員長へ 山本から全員へ提案	山本里佳
9/29	FIG・富士通 Webinar	リモート	八木タミー
10/1	AGU 総会	リモート	八木タミー
10/5	AGU RG TC 会議 ヴァーチャル トーナメントについて	SNS でのメッセージ送信	山本里佳
10/7	FIG RG TC 会議 (オンライン)	Webinar での問題点をニュースレターで回答準備	関田史保子
10/8	FIG AER-TC 会議 審判講習会資料	リモート	八木タミー
10/9	日本の Webinar(オンライン)	新ルールを日本の審判、コーチに概要説明	関田史保子
10/10	FIG AER-TC 会議 審判講習会資料	リモート	八木タミー
10/11	FIG RG TC 会議 (オンライン)	Webinar の問題点をニュースレターで回答準備	関田史保子
10/13	FIG AER-TC 会議 審判講習会資料 PPT 芸術	リモート	八木タミー
10/15	AGU RG TC 連絡 AGU ノハさん RG 新ルール講習会について	委員長より SNS での伝達	山本里佳
10/19	FIG AER-TC 会議 審判講習会資料 PPT 主任	リモート	八木タミー
10/12~	世界選手権体操北九州	TC	富田洋之
10/21	世界選手権体操北九州	エアロビック演技発表	八木タミー

国 際 委 員 会

10/22	*Foundation Course Nicaragua 報告 *FIG Gala について 他	リモート	荒木達雄
10/24	FIG AER-TC 会議 審判講習会資料 PPT 実施	リモート	八木タミー
10/26	AGU RG TC 連絡 AGU ノハさん RG 新ルール講習会について	委員長より SNS での伝達	山本里佳
10/27	FIG AER-TC 会議 審判講習会資料 PPT 難度	リモート	八木タミー
10/22 ~ 11/3	38 回北九州新体操世界選手権大会 TC and Superior Jury	競技会での採点実務及び 演技分析等	関田史保子
10/28.29	AGU RG TC 会議 ヴァーチャル トーナメントについて	委員長より SNS での伝達	山本里佳
10/29 ~ 11/1	*世界体操祭 LOC との合同会議 アムステルダム	対面	荒木達雄
11/1	2022AGU 主催新体操競技会開催地について	THA からの伝達	山本里佳
11/2~4	*一般体操委員会最終会議 アムステルダム	対面	荒木達雄
11/2-9	FIG EC・Congress (アンタルヤ・トルコ) 藤田会長 山本専務理事 守永事務局長 伊藤由美子参加	FIG 総会	八木タミー 荒木達雄 竹内輝明
11/10	FIG AER-TC 会議 ニュースレター・審判講習会資料	リモート	八木タミー
11/11	AGU RG TC 連絡 AGU RG 新ルール講習会について	委員長より SNS での伝達	山本里佳
11/12	FIG Steve, Alex 審判講習会内容確認会議	リモート	八木タミー
11/13	FIG AER-TC 会議 ニュースレター・審判講習会資料	リモート	八木タミー
11/13-14	AGU RG 新ルール講習会	リモート	山本里佳
11/16	FIG Steve, Alex 審判講習会内容確認会議	リモート	八木タミー
11/17	FIG RG TC 会議 (オンライン)	個人ルールの見直し確認 アンケートの内容作成	関田史保子
11/17-22	MTC 会議 ローザンス	対面	富田 欠席
11/18	FIG AER-TC 会議 ニュースレター・審判講習会資料	リモート	八木タミー
11/18-19	AGU WAG TC 会議 新ルール	リモート	佐野吉見
11/19	FIG RG TC 会議 (オンライン)	団体ルールの見直し アン ケートの内容作成	関田史保子

国 際 委 員 会

11/21	FIGTRATC 会 議 新 TC 体 制 等 アゼルバイジャン・バクー	対面	武藤真也
11/26	FIG AER-TC 会 議 審判講習会資料	リモート	八木タミー
11/28	FIG AGU 新ルール Zoom 講習会	リモート	佐野吉見
11/30	FIG RG TC 会 議 (オンライン)	アンケート結果の集計をしてルールの決定をする。	関田史保子
12/1	日本スポーツ協会公認コーチ養成講習会 講師	新体操の戦略について	関田史保子
12/3	渡辺会長の Webinar TC他各国から 198 名の 参加(オンライン)	新体操における問題点と 解決策について	関田史保子
12/2-7	FIG AER-TC 会 議 審判講習会試験演技分析	リモート	八木タミー
12/4	AGU WAG TC 会 議 新ルール	リモート	佐野吉見
12/4	AGU 審判 2022 ルール講習	リモート	島田利夫 竹内輝明
12/10	FIG AER-TC 会 議 審判講習会試験演技分析	リモート	八木タミー
12/11.12	AGU WAG TC 会 議 新ルール Zoom 講習会	リモート	佐野吉見
12/14	FIG EC 会 議	リモート	八木タミー
12/15	FIG AER-TC 会 議 審判講習会試験演技分析	リモート	八木タミー
12/15	FIG TRA TC 会 議 五輪選考方法等	リモート	武藤真也
12/16	JGA 理事会	リモート	八木タミー
12/22	FIG AER-TC 会 議 審判講習会最終確認	リモート	八木タミー
22/2/26~3/1	FIG TRA TC 会 議 新体制、規則等の予定 ローザンヌ	対面	武藤真也

2022 年度 国際委員会予定

- ① FIG 会長の再選にともない、各国と共に体操の発展を目指すグローバルな組織づくりを検討する。会長のサポートができる体制づくりと同時に日本体操協会のミッションとして体操の国際的な普及を検討する。そのため、国際委員会、FIG 対策プロジェクトチーム、海外戦略室、NTC 担当や事務局国際担当等と情報を共有し、一丸となって国際関係事業の推進を図る。
- ② 国際交流支援を図るため、発展途上国へのコーチの派遣、コーチ育成研修、器具の譲渡事業、オリンピックソリダリティー人物交流支援事業の継続、Sports For Tomorrow 事業の受け入れについて JOC、スポーツ庁、外務省と連携して推進する。
- ③ 国際人の育成を図るため、JOC「スポーツ国際展開基盤形成事業や JOC 国際人養成アカデミー（JOC International Sports Leader Academy / JISLA）への参加を検討する。また、FIG や AGU で国際的な折衝において活躍できる理事や、国際連携や国際貢献を実践できる技術委員の人材育成のため本会独自の人材育成プログラムを策定し、コミュニケーション能力（英語力・プレゼン力等）の育成や必要な資格を取得し、国際人育成を推進する。本年予定の AGU 選挙では、理事及び全種別の技術委員の当選を目標に選挙対策を図る。

以上

地 域 委 員 会 報 告

委員長 田野辺満

令和3年度 地域委員会 活動報告

No.	日 程	事 業	会 場
1	6 月	第1回地域委員会・ブロック代表者合同会議	未定
2	9/4(土)～9/5(日)	第 75 回国民体育大会(新体操)	四日市市
3	9/6(月)	第 75 回国民体育大会(トランポリン)	
4	9/9(木)～12(日)	第 75 回国民体育大会(体操競技)	
5	11/13(土)～14(日)	第 16 回 U-12 体操競技選手権大会	佐賀市
6	11/13(土)	第 1 回地域委員会・ブロック代表者合同会議	佐賀市青年会館
7	1/12(水)	第 1 回障害者部会	札幌市
8	2/5(土)	第 2 回地域委員会・ブロック代表者合同会議	東京
9	2/6(日)	令和 3 年度全国代表者連絡会議	東京

令和4年度 地域委員会 事業計画(案)

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月	第 1 回障害者部会	東京
2	6 月	第 1 回地域委員会・ブロック代表者合同会議	東京
3	9/4(土)～9/5(日)	第 76 回国民体育大会(新体操)	宇都宮市
4	9/6(月)	第 76 回国民体育大会(トランポリン)	
5	9/9(木)～12(日)	第 76 回国民体育大会(体操競技)	
6	11/13(土)～14(日)	第 17 回 U-12 体操競技選手権大会	広島市
7	11/(土)	第 2 回地域委員会	
8	1/(土)	第 3 回地域委員会・ブロック代表者合同会議	東京
9	2/(日)	令和 4 年度全国代表者連絡会議	東京
10	未定	第 2 回障害者部会	札幌

コンプライアンス委員会

コンプライアンス委員会
※ 副委員長 竹田 幸夫

【コンプライアンス委員会】（本会コンプライアンス規程第7条より抜粋）

コンプライアンスを有効に機能させるために次に掲げる事項を行う。

- (1) コンプライアンスに関する方針、体勢、関連規程等に関する事項
- (2) コンプライアンスに係わる解決すべき課題の発生への対応に関する事項
- (3) コンプライアンスについての啓発に関する事項
- (4) コンプライアンスについての対応状況点検に関する事項
- (5) その他、コンプライアンスに関し必要な事項

■2021年度 コンプライアンス委員会 開催報告

年月日	事業内容	場所
2021年5月20日(木)	第1回 コンプライアンス委員会	リモート会議
2021年8月26日(木)	第2回 コンプライアンス委員会	リモート会議
2021年9月8日(水)	第3回 コンプライアンス委員会	リモート会議
2022年1月4週目	第4回 コンプライアンス委員会	リモート会議

■2021年度 コンプライアンス委員会 取扱い案件報告(守秘義務の為にアルファベットで提示)

通報受取年月日	案件	結果
2021年4月5日(月)	A	終了
2021年4月19日(月)	B	終了
2021年4月20日(火)	C	調査継続中
2021年5月5日(水)	D	終了
2021年7月2日(金)	E	終了
2021年10月12日(火)	F	終了
2021年12月27日(月)	G	調査開始予定

■その他

公益財団法人日本スポーツ協会 指導者共同認定事業に係る案件 2件

※2021年度より新委員長体制でスタートしたが、体調不良により辞任(2021.10.01付)現在に至る。

■2021年度 コンプライアンス委員会 ヒアリング実施報告

実施年月日	案件	対象者	場所
2021年8月19日(木)	C	通報者及び、保護者	リモート
2021年9月9日(木)	C	目撃者及び、保護者	リモート

コンプライアンス委員会

■各都道府県体操協会 コンプライアンス委員会設置状況 (2022 年 1 月 7 日現在)

※2019 年度 代表者連絡会議時(2020.02.09)に各都道府県協会へ設置のお願い後

	設置完了連絡日	備考
宮城	2020. 08. 21	
秋田	2020. 09. 08	
福島	2020. 10. 02	
千葉	2020. 08. 13	
石川	2020. 08. 07	
静岡	2020. 07. 30	2020. 02. 09 代表者会議後、直ちに設置
大阪	2020. 08. 20	
和歌山	2020. 11. 05	
鳥取	2020. 08. 18	
岡山	2020. 08. 03	十数年前から設置済
香川	2020. 08. 04	
大分	2020. 08. 06	
山形	2021. 01. 06	
岩手	2021. 02. 02	
新潟	2021. 02. 16	
群馬	2021. 03. 17	
鹿児島	2021. 03. 17	
青森	2021. 11. 30	

○今後の展望として

- ・各都道府県協会にて管轄下案件に対応
- ・上記にて対応不可な重大案件については本会委員会が対応
- ・未設置の都道府県は至急設置し本会に報告をお願い致します。

■2021 年度 コンプライアンス委員会 開催予定

年月	事業内容	場所
2022 年 5 月	第 1 回 コンプライアンス委員会	未定
2022 年 8 月	第 2 回 コンプライアンス委員会	未定
2023 年 1 月	第 3 回 コンプライアンス委員会	未定

■備考

2022 年度からを目途に、直接本会への通報のうち【匿名】については取り扱わない方向を検討中

以上

ト ラ ン ポ リ ン 委 員 会

委員長 福井 卓也

2021 年度 トランポリン委員会 活動報告

<トランポリン委員会 競技検定部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	7 月 9 日(金)	会議	オンライン (Skype ビデオ通話)
2	9 月 19 日(日)	競技検定	北海道幕別町 (十勝トランポリンスタジアム)
3	2 月 27 日(日)	競技検定(予定)	愛知県犬山市 (エナジーサポートアリーナ)

<トランポリン委員会 ジュニア競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	5 月 14 日(金)	大会開催要項掲載	WEB
2	7 月 14 日(水)	大会会場設営	福島県宝来屋郡山総合体育館
3	7 月 15 日(木)～ 18 日(日)	第7回全日本トランポリン競技ジュニア 選手権大会	福島県宝来屋郡山総合体育館
4	8 月 9 日(月)	会議	オンライン(ZOOM)
5	8 月 24 日(火)	会議	オンライン(ZOOM)
6	9 月 17 日(金)	会議	オンライン(ZOOM)

<トランポリン委員会 普及指導員育成部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	5/22(土)～5/23(日)	公認普及指導員認定講習会	沖縄県うるま市/ケンケン体操教室
2	6/ 5(土)～6/ 6(日)	公認普及指導員認定講習会	東京都江戸川区/江戸川区総合体育館
3	6/ 5(土)～6/ 6(日)	公認普及指導員認定講習会	北海道釧路市/湿原アリーナ釧路
4	6/ 5(土)～6/ 6(日)	公認普及指導員認定講習会	新潟県上越市/上越市上越体操場
5	6/26(土)～6/27(日)	公認普及指導員認定講習会	京都府長岡京市/西山公園体育館
6	6/26(土)～6/27(日)	公認普及指導員認定講習会	香川県高松市/牟礼町総合体育館
7	12/11(土)～12/12(日)	公認普及指導員認定講習会	東京都町田市/サン町田旭体育館
8	1/9(日)～1/10(月)	公認普及指導員認定講習会	大阪府熊取町/熊取町立総合体育館
9	1/15(土)～1/16(日)	公認普及指導員認定講習会	神奈川県厚木市/荻野公園体育館
10	1/15(土)～1/16(日)	公認普及指導員認定講習会	熊本県合志市/合志市総合センター ヴィーブル
11	1/22(土)～1/23(日)	公認普及指導員認定講習会	宮城県登米市/石越町公民館等

(12/13 現在 127 名普及指導員認定)

<トランポリン委員会 バッジテスト部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月	バッジテスト	全国 5 会場 (222 名)
2	5 月	バッジテスト	全国 4 会場 (170 名)
3	6 月	バッジテスト	全国 10 会場 (849 名)
4	7 月	バッジテスト	全国 12 会場 (828 名)
5	8 月	バッジテスト	全国 4 会場 (322 名)
6	9 月	バッジテスト	全国 6 会場 (381 名)
7	10 月	バッジテスト	全国 7 会場 (810 名)
8	11 月	バッジテスト	全国 11 会場 (1019 名)
9	12 月	バッジテスト	全国 会場 (名)

全国 59 会場 4601 名合格 (昨年 12 月時点:44 会場 3489 名合格)

ト ラ ン ポ リ ン 委 員 会

<トランポリン委員会 シャトル競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	※未定中止	2021 年全国トランポリン・シャトル競技大会東京大会 事前打合せ	東京都
2	12 月 25 日(土)	シャトル競技審判認定講習会	東京都町田市 サン町田旭体育館
3	10 月 ※未定中止	2021 年全国トランポリン・シャトル競技大会東京大会	東京都足立区興本地域体育館

<トランポリン委員会 障がい者トランポリン部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	2月 11 日(金・祝) 12 日(土)中止	第 15 回全国スペシャルトランポリン交流大会	静岡県掛川市(さんりーな)
2	3月 21 日(月)	全国障がい者指導研修会	オンライン (Microsoft Teams を用いた研修会)

2022 年度 トランポリン委員会 事業計画(案)

<トランポリン委員会>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月～R5. 3 月	国体対策普及事業	全国各地
2	5 月 29 日(日)	トランポリン委員会会議	未定

<トランポリン委員会 競技検定部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月～R5. 3 月	競技検定事業	全国各地
2	未定	競技検定部会議	年 1 回

<トランポリン委員会 ジュニア競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月 15 日(金)	ジュニア競技部会議	オンライン(ZOOM)
2	5 月 13 日(金)	ジュニア競技部会議	オンライン(ZOOM)
3	5 月 27 日(金)	大会開催要項掲載	WEB
4	7 月 27 日(水)	大会会場設営	大阪府 ひまわりドーム
5	7 月 28 日(木)～ 31 日(日)	第 8 回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会	大阪府 ひまわりドーム
6	8 月 8 日(月)	ジュニア競技部会議	オンライン(ZOOM)
7	8 月 22 日(月)	ジュニア競技部会議	オンライン(ZOOM)
8	9 月 16 日(金)	ジュニア競技部会議	オンライン(ZOOM)
9	9 月 30 日(金)	次年度予選会方法WEB掲載	WEB

<トランポリン委員会 普及指導員育成部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月～R5. 3 月	公認普及指導員認定講習会	全国各地
2	未定	普及指導員認定講習会 養成講師講習会	未定
3	未定	普及指導員育成部・バッジテスト部会議	未定
4	未定	全国トランポリン普及事業	全国3箇所

ト ラ ン ポ リ ン 委 員 会

<トランポリン委員会 バッジテスト部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4 月～R5 3 月 21 日	バッジテスト会の開催	全国各地

<トランポリン委員会 シャトル競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	※未定	2022 年全国トランポリン・シャトル競技大会東京大会 事前打合せ	東京都
2	※未定	シャトル競技審判認定講習会	全国各地
3	10 月 ※未定	2022 年全国トランポリン・シャトル競技大会東京大会	東京都足立区興本地域体育館

<トランポリン委員会 障がい者トランポリン部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	11 月(予定)	全国障がい者指導研修会	オンライン (ウェブツールを用いた研修会)
2	3月18日(土) 19日(日)	第16回全国スペシャルトランポリン交流大会	東京都

2021 年度 体操アスリート委員会 事業報告
2022 年度 体操アスリート委員会 事業計画

【委員会の目的】

アスリートとして社会に貢献するには何をなすべきなのか、また、大会での態度、発言、大会以外での行動など、日本の代表として誇り高く、他からも尊敬されるアスリートを目指すため、アスリート自らから発信し、「競技の普及」「社会貢献」を目的に活動する。

【委員会規程】

(公財)日本体操協会の「委員会運営規程」に則る。

【アスリート委員】

米田 功 (体操)
新竹 優子 (体操)
田中 琴乃 (新体操)
上山 容弘 (トランポリン)
岸 彩乃 (トランポリン)
植松 鉦治 (体操)
内村 航平 (体操)
伊藤 正樹 (トランポリン)

【事業報告】

主な活動なし

【2022 年度事業計画】

全日本団体選手権ファンイベント開催

2021 年度 情報医科学アンチ・ドーピング委員会 事業報告

I. JGA 主催の国内主要競技大会への会場ドクター、トレーナー派遣事業について

※本委員会、医事専門部会／ドクター部、AT 育成部の派遣事業

□体操、新体操、トランポリン、一般体操、パルクールの5種別に対して、会場ドクター、トレーナー派遣を実施した。概要は以下のとおり。

○派遣大会：JGA が主催する国内主要競技大会(下記参照)

○派遣した競技会数：12競技大会

○派遣した日数：39日 (TRA 競技でのドクター兼務日が含まれている)

○派遣した医師の人数(のべ数)：36名

○派遣したトレーナーの人数(のべ数)：10名

☆以下は、種別ごとに派遣した内容の詳細である。

■体操競技(4大会)

1、大会名：第75回 体操天皇杯・全日本体操個人総合選手権大会

期日：2021年4月14日(水)～18日(日)

会場：群馬／高崎アリーナ

派遣：医師1名／5日間

2、大会名：第60回 NHK杯体操

期日：2021年5月13日(木)～16日(日)

会場：長野／ビックハット

派遣：医師1名／4日間

3、大会名：第75回 全日本体操種目別選手権大会

期日：2021年6月3日(木)～6日(日)

会場：群馬／高崎アリーナ

派遣：医師1名、トレーナー1名／4日間

4、大会名：第75回 全日本体操団体総合選手権大会

期日：2021年12月9日(木)～12日(日)

会場：東京／代々木第1体育館

派遣：医師1名、トレーナー1名／4日間

■新体操(4大会)

1、大会名：新体操日本代表選考会

期日：2021年4月30日(土)～5月1日(日)

会場：群馬／高崎アリーナ

派遣：医師1名／2日間

2、大会名：第19回全日本新体操ユースチャンピオンシップ兼第12回男子新体操団体選手権

期日：2021年5月20日(木)～23日(日)

会場：群馬／高崎アリーナ

派遣：医師1名／4日間

3、大会名：第39回 全日本ジュニア新体操選手権大会

期日：2021年11月11日(木)～14日(日)

会場：群馬／高崎アリーナ

派遣：医師1名／4日間

4、大会名：第74回 全日本新体操選手権大会

期日：2021年11月25日(木)～28日(日)

会場：群馬／高崎アリーナ

派遣：医師 1 名／4日間

■一般体操(1 大会)

- 1、大会名：2022 日本体操祭
期日：2022年1月16日(日)
会場：東京／代々木第1体育館
派遣：医師 1 名／1 日間

■トランポリン(2大会)

- 1、大会名：第35回世界トランポリン競技選手権大会日本代表選考会
期日：2021年6月3日(木)～5日(土)
会場：群馬／高崎アリーナ
派遣：※派遣ドクター、トレーナーは、同日開催の体操大会と兼務／3日間
- 2、大会名：2021 川崎市長杯争奪 2021 国際トランポリンジャパンオープン
期日：2021年12月11日(木)～12日(日)
会場：神奈川／とどろきアリーナ
派遣：医師 1 名／2日間

■パルクール(1大会)

- 1、大会名：第2回全日本パルクール大会
期日：2021年12月18日(土)～19日(日)
会場：東京／羽田空港第2ターミナル
派遣：医師 1 名、トレーナー1 名／2日間

II. FIG が主催する、国内で開催された国際競技大会へのドクター、トレーナー派遣事業について

※本委員会、医事専門部会／ドクター部、AT 育成部の派遣事業

- 1、大会名：50th FIG Artistic Gymnastics World Championships.
期日：2021年10月13日(水)～24日(日)
会場：福岡／北九州市総合体育館
派遣：医師 1 名、トレーナー1 名(派遣目的は LOC 医療スタッフのサポート)
- 2、大会名：38th FIG Rhythmic Gymnastics World Championships.
期日：2021年10月25日(月)～31日(日)
会場：福岡／西日本総合展示場
派遣：医師 1 名、トレーナー1 名(派遣目的は LOC 医療スタッフのサポート)

III. 国内主要競技会における、競技会内ドーピング検査について

※本委員会、アンチ・ドーピング専門部会および事務局協働対応

□2021 年度は、下記の競技会において、競技会内ドーピング検査が実施された。

- 第 75 回全日本体操個人総合選手権大会
- 第 75 回全日本体操種目別選手権大会
- 第 75 回全日本体操団体総合選手権大会
- 新体操日本代表選考会
- 第 74 回全日本新体操選手権大会
- 第 58 回全日本トランポリン選手権大会
- 2021 ジャパンオープン トランポリン大会

※検査実施数等については、JADA の HP 内、国内のドーピング検査統計を参照してください。

- 第 50 回世界体操競技選手権大会、第 38 回世界新体操選手権大会

今年度、北九州市で開催された 50th FIG Artistic Gymnastics World Championships. および 38th FIG Rhythmic Gymnastics World Championships.大会においても、競技会内ドーピング検査が実施された。

競技会内ドーピング検査の事前準備や実施については、本委員会を中心に LOC と協働しながら FIG および JADA に対応した。

また、両大会期間内において、WADA が推奨するアンチ・ドーピング教育(アウトリーチプログラム)についても、本委員会を中心に LOC 地元自治体と連携をして実施することができた。

IV. JADA 居場所情報提出の義務がある競技者数(RTP/TP)について

現在、体操(男・女)、新体操、トランポリン(男・女)で、以下の人数が RTP/TP に指定されている。

○RTP 数=7名

○TP 数=40名

※RTP/TP に指定されている選手は、指定されている期限内に居場所情報提出を行うこと。

また、記載事項に変更が生じた際は、速やかに変更を行うこと。

V. 国内における新 RTP 制度について (2021 年 12 月 13 日開催、JADA 講習会より)

【現在の RTP 制度(全競技団体)】

○JADA-RTP 94 名 JADA-TP 888 名

【新 RTP 制度(2022 年 4 月～、全競技団体)】

○JADA-RTP 600 名～800 名 JADA-TP 50 名以下

【RTP の対象となる競技者】

○国際基準(ISTI:4. 5. .2)では、「アンチ・ドーピング機関は、以下の競技者に対して、ターゲット検査を検討すべきものとする」と定義している。

✓ナショナルチームの競技者

✓個人でトレーニングをしているが主要な競技大会で競技する競技者

✓公的資金を受けている競技者

✓海外で居住し、訓練し、又は競技する高いレベルの競技者



RTP は、オリンピック、パラリンピック出場レベルの競技者を主体とする構成とし、以下の状況を鑑みて対象競技者を JADA にて決定する

・JOC/JPC の強化指定

・NF の強化指定

・ナショナルチームのメンバー

・ランキング、直近の国際大会や全日本レベルの大会での成績等

【2021 国際基準における「居場所情報関連義務」における変更点】

○ISTI 第 4. 8. 6.3 条(新設された条文)

➤検査は当該競技者の提供する 60 分間の時間枠に限定されないものとする。

※60 分枠以外での検査が要求されている。

※アスリートは定期的なトレーニング等の情報の提出・更新が求められる。

【「居場所情報関連義務違反」の構造】

○検査未了(Missed Test)とは、

➤対象日に、居場所情報提出で指定された 60 分の時間枠にて、特定された場所および時間において行われる検査に、競技者が応じない(検査員と選手が合えなかった場合含む)ことをいう。

○提出義務違反(Filing Failure)とは、

➤競技者(又は競技者が提出義務の履行を委託した第三者)において、居場所情報提出に示された時間及び場所において検査するために競技者の居場所を特定できるように正確かつ完全な居場所情報提出を行い、又は、必要に応じてその居場所情報提出が引き続き正確かつ完

全であることを確保するために当該居場所情報を更新する義務を履行しないことをいう。

つまり、

⇒四半期ごとの期限までに、競技者の居場所を特定できるように正確かつ完全な居場所情報提出を行わないこと

⇒提出された居場所情報が、正確かつ完全であることを確保するために情報を更新する義務を履行しないこと(提出された居場所情報が不正確であると判断された場合も含まれる)

▼ (重要！)

◎検査未了(Missed Test)と提出義務違反(Filing Failure)の合算で、12 か月の間に累計3回となると、居場所情報関連義務違反となり、資格停止となる可能性がある。

【新 RTP 制度に伴う競技団体への連絡事項】

■新制度開始時期について

・2022 年 4 月から新 RTP 制度開始を予定

・2022 年 2 月末までには、新 RTP 制度での登録・除外の通知を行う予定

注意: JADA から除外についてのあるまでは、競技者は居場所情報を提出・更新する義務がある。

■新制度における RTP/TP 登録の見直し時期について

・基本的に各四半期ごとに JADA では見直しは行っていくものの、大幅な見直しは年に 1 回程度を予定

■NF から JADA への情報提供のお願い

・RTP/TP 対象競技者の選定にあたり、JADA から強化選手等の情報共有の依頼があった場合は、協力をする。

・JADA では、全ての日本人選手の IF-RTP 競技者を網羅的に把握することが困難なため、情報を共有する。

【居場所情報に関して】

■「60 分の時間枠」、「定期的なトレーニング」、「競技会」、「宿泊先」、4 つの情報の入力徹底

・特に、海外での国際大会に出場する可能性がある場合は、予定の時点で入力して、決定した時点で更新

■居場所情報は予定が変更になった時点で更新

・検査員が到着した後での更新は NG

■検査員がたどり着けるような情報を入れること

・居場所が変わったら、更新を行う習慣をつけること

■海外遠征中でも競技会外検査が実施される

■検査は、JADA 管轄だけのものではなく、IF が管轄する検査が多々ある

VI. 参考資料として

1) WADA コード改定に伴う、未成年競技者のドーピング検査実施時において、親権者から同意書を取り付ける件について

○未成年競技者に対して、該当する未成年競技者の親権者から事前にドーピング検査に同意する旨を取り付ける事になっている(すでに平成 28 年度より実施)。

○JGA 主催競技会及び国体の競技会において、未成年選手の親権者からドーピング検査の同意書を提出して頂いている。

○未成年競技者は、20 歳未満から 18 歳未満に変更(2018 年 4 月から実施)となった。

○一度提出したら、親権者が変更になるなどの理由がない限り再提出の必要はない。

2022年度 情報医科学アンチ・ドーピング委員会 各部会の次年度事業計画の概略

1、医事専門部会（ドクター部/AT 育成部）

- 主要国内競技会(5 種別対応)への会場ドクター・トレーナーの派遣
- 国際大会へのチーム帯同ドクター派遣
- スポーツドクター、アスレチックトレーナー(AT)の育成および日本スポーツ協会への新規受講者の推薦
- 合宿時等において、選手がかかえる、けが等に関する傷害相談等の実施

2、アンチ・ドーピング専門部会（アンチ・ドーピング専門部/アンチ・ドーピング教育担当部）

- 競技会内ドーピング検査をJADAと連携して実施
- RTP/TP 選手への適時指導及び教育
- 各種別のトップ選手が参加する合宿等へ、JADA 講師を派遣した研修会の実施
- 全種別でアンチ・ドーピング教育担当者を決めて、各世代へのアンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動の実施
- トランボリンのアウトリーチプログラムの実施
- アンチ・ドーピングに関する e ラーニングの推奨
- JADA が作成したアンチ・ドーピングに関する配布物による教育・啓蒙活動の実施
- 各種別のアンチ・ドーピング教育担当者による、2021 年度のアンチ・ドーピング実施報告および 2022年度のアンチ・ドーピング計画策定を JSC に提出

3、情報・科学専門部会（科学部/心理部/栄養部）

- 男子ジュニア選手を対象とした、各種測定の実施(ドクター部、AT育成部も含む)
- JISS 測定室を利用した、身体組成チェックの実施
- 本委員会スポーツドクターによる、合宿時の傷害相談の実施
- 関節可動域測定の実施
- 各種アンケートの実施の実施
(けがと痛みのアンケート、心理に関するアンケート、栄養に関するアンケート)

4、情報・科学専門部会（研究部）

- 国内・国外合宿での映像サポートの実施
- 主要国際大会での映像サポートの実施
- JSC 映像サポートメンバーと連携した映像サポート(JISS Nx)の実施
- 研究部報の作成
- 国内主要競技会における、大会審判への映像サポートの実施

5、情報・科学専門部会（栄養部）

- 男・女体操に対する、国内主要合宿および海外主要競技会での栄養サポートの実施

安全環境委員長 川人亜矢子

2021 年度 安全環境委員会 活動報告

1. はじめに

安全環境委員会は、日本体操協会に属する競技(体操競技・新体操・トランポリン・アクロ体操など)における安全対策の策定・情報開示と環境保全の啓発・実践などを目的として今年度新設された委員会です。各競技において選手の安全を確保し傷害を予防することは常に最重要課題であり、各本部や各委員会と連携を図り取り組みを促進させることで安心安全な競技の普及・発展に尽力してまいります。

◇ 安全環境委員会 メンバー構成

委員長(1名)・委員(5名)・アドバイザー(1名)：計7名

※メンバーは各競技(体操競技・新体操・トランポリン・アクロ体操)から選任

◇ 2021 年度安全環境委員会 開催報告

開催日	内容	場所
2021 年 6 月 24 日(木)	第 1 回安全環境委員会	オンライン会議
2021 年 9 月 17 日(金)	第 2 回安全環境委員会	オンライン会議
2021 年 11 月 11 日(木)	第 3 回安全環境委員会	オンライン会議
2021 年 12 月 20 日(月)	第 4 回安全環境委員会	オンライン会議

※第 4 回安全環境委員会には、情報医科学アンチドーピング委員会 立花委員長も参加

2. 安全対策についての活動報告

下記事項の策定・情報開示に向けて、委員会にて議論・検討を実施

◇ 事故未然防止の取り組み

└ 危機管理マニュアル(作成手引き)の草案作り・開示に向けた検討

◇ 事故発生時の対応マニュアル(練習時)

└ 各競技の傷害予防に関する取り組みの現状把握と取り組みを促すための対策の検討

◇ 事故発生時の対応マニュアル(大会時)

└ 国際大会(日本開催)の対応マニュアルを参考に、国内大会用の草案作りに向けた検討

◇ 重大事故・怪我の情報収集と安全対策への活用

└ 情報収集の手段の検討、収集情報の安全対策への活用方法の検討

3. 環境保全についての活動報告

日本体操協会主催大会にて下記事項を実施

(前年度まで総務委員会にて実施していた内容を引き継ぎ、継続実施)

- ◇ 大会会場の大型スクリーンでの環境動画『COOL CHOICE』の上映
- ◇ 大会パンフレット等への環境ポスター『来たときよりもキレイに！』の掲示
- ◇ 大会会場への横断幕『この星にスポーツを』の掲示
- ◇ 大会会場でのごみの分別



2022 年度 安全環境委員会 活動計画

1. 安全対策についての活動計画

- ◇ 2021 年度に取り組んできた事項の継続議論・検討
- ◇ 取り組み内容が確定した事項の具体的な作業の実施
- ◇ 各クラブでの安全対策についての現状調査アンケートの実施

2. 環境保全についての活動計画

- ◇ 2021 年度に取り組んできた事項の継続実施
- ◇ 各競技の問題点の抽出と課題解決に向けた検討の実施、具体的な活動の実施

安全対策・環境保全ともに、課題解決や実践には各本部・各委員会との連携が必要不可欠と考えております。連携を図り取り組みを促進してまいりますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

以上

2021年度 器械器具委員会 活動報告および活動計画

器械器具委員長 島田利夫

1. 器械器具委員会発足

○今年度より総務委員会より器械器具委員会が独立し、日本体操協会が主催する競技に使用する器械・器具及びその競技のための練習用具の検定ならびに検定品登録の認定について担当する。

○5名による器械器具委員会メンバー編成

委員長 島田利夫

体操担当 近藤昌夫 田野辺満

トランポリン担当 武藤真也

新体操担当 鈴木あおい

2. 器械器具検定規定の改定

○一部文言の修正 4月1日改定・施行

3. 検定品登録会社リスト変遷・現在

登録会社1	セノー(株) 継続
登録会社2	(株)小川長春館 継続 吉田体機工業(株) 継続 (株)イーグル 継続 (株)都村製作所 継続
登録会社3	合同会社学体舎 継続

※(株)ササキスポーツ、チャコット(株)は登録会社1より脱会

ABEO japan(株)は登録会社2より脱会

4. 新規器械器具の認定申請

○今年度はなし

5. 今後の活動計画

○新規器械器具の認定申請があった場合の認定業務

○器械器具専門部の設置による諸問題の解決

100周年記念事業委員会報告

委員長 竹内輝明

1 委員会の編成と担当

統括 竹内輝明

記念誌編集部 ○高橋孝徳 小嶋 愛 橋爪みすず 福井卓也

記念事業部(国内)○田野辺 満 橋爪みすず 後藤雅美

記念事業部(国際)○守永直人

アドバイザー 横尾泰輔 平沼五郎成基

○:部長

2 100周年記念事業について

本会は1930年4月に全日本体操連盟として発足し、2030年に創立100周年を迎えます。本年度より100周年記念事業委員会を設置して周年事業を検討します。2025年度95周年をマイルストーンとして、2030年度100周年に向けて準備を進めて参ります。委員会に記念誌編集部を配置して記念誌の発行、記念事業部を配置して国内イベントや国際イベントについて検討します。

3 記念誌編集部

100周年に向けて記念誌の発行を企画します。編集内容については、体操ファンや協会関係者等、見ていただく対象を考慮して検討します。また、時代の証言集、選手の声の記載、編集様式や体裁、広告の記載、個人の寄付や記念誌編集に関わるマーケティング方針について検討します。資料や写真の収集については、新聞社やTV局にも周年事業に関する協力を要請しながら検討します。

4 記念事業部(国内)

国内イベントとして、2025年度に創立95周年、2030年度に100周年記念大会を検討します。周年事業を契機に体操の普及と地域貢献を図るための国内大会を企画し、体操の普及発展、地域貢献、健康事業や文化交流等を通じて地域への還元型イベントとして検討します。また、体操、新体操、トランポリン等の合同企画について検討します。

5 記念事業部(国際)

2025年度FIG創立150周年(JGA95周年)、2030年度FIG創立155周年(JGA100周年)に合わせて国際イベント(国際大会誘致、記念パーティー)を検討します。

以上